

# 東日本大震災等における被災状況・営業状況調査結果報告書

(沿岸地区生活衛生同業組合員対象)

令和3年11月末現在実施

## 目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の概要	1
II	調査結果	2
1	沿岸地区組合員の現時点（令和3年11月30日現在）の営業状況	2
2	沿岸地区組合員及び組合別・地域別の営業状況等	2~6
3	現在の要望・課題等	7
	参考資料（調査票・調査依頼先資料）	

令和4年2月

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター



## I 調査の概要

### 1 調査の目的

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の発生から、まもなく 11 年を迎えますが、この未曾有の大災害は、被災地域の住民生活及び被災組合員の営業状況に大きな影響を及ぼしている。

この調査は、沿岸地区生活衛生同業組合員の 10 年 8 ヶ月を経過しようとする現在の営業状況を明らかにし、復旧・復興状況の実態把握を行い、どのような要望、課題等があり、その声を今後の支援策検討の参考とすることを目的とする。

### 2 調査の概要

#### (1) 調査の実施者

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター（以下「岩手県指導センター」という。）

#### (2) 調査の実施時期

この調査は、令和 3 年 11 月 30 日現在で、調査を実施した。

#### (3) 調査の対象

各生活衛生同業組合の沿岸地区支部及び本部所属沿岸地区組合員

#### (4) 調査の方法

この調査は、岩手県指導センターから各生活衛生同業組合を通じ、調査対象に調査票を配布し、記入する方法により実施した。

#### (5) 調査の内容

調査対象である生活衛生同業組合に所属する組合員について、支部ごとに以下の調査項目について調査した。（調査票：参考資料）

- ① 被災組合員の現時点の営業状況について
- ② 現在の声・要望・課題等について

#### (6) 調査の結果利用上の注意事項

- ① この調査は、生活衛生同業組合の各支部を対象に、生活衛生同業組合が把握している令和 3 年 11 月 30 日現在の沿岸地区組合員の状況を調査したものである。
- ② したがって、生活衛生同業組合員の被災した全ての組合員を調査対象としたものではないことに注意を要する。

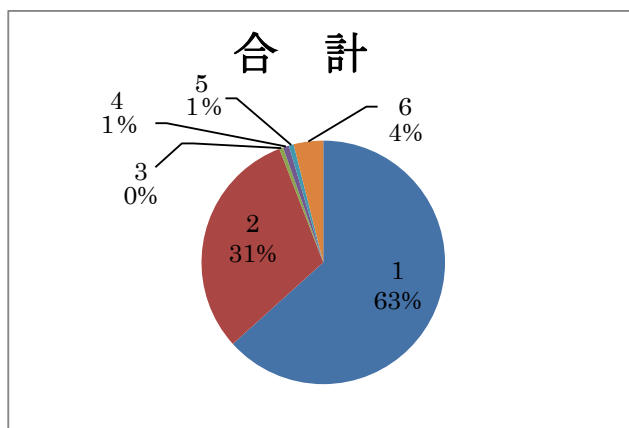
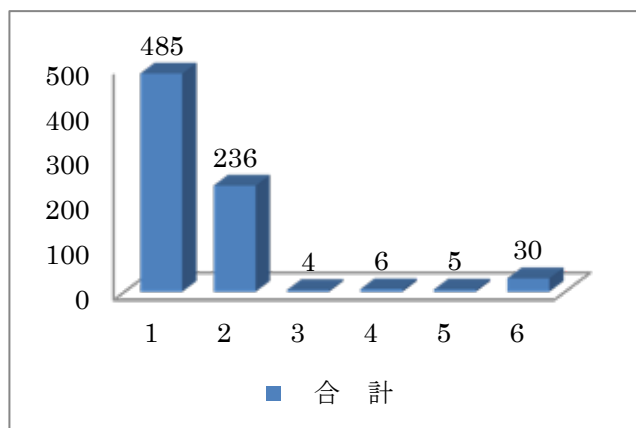
#### 参考：これまでの調査の経過

- 第 1 回調査（平成 24 年 2 月）・・・全国指導センターからの委託調査：対象地区：岩手県全域
- 第 2 回調査（平成 24 年 12 月）・・・岩手県からの委託調査：対象地区：沿岸地域
- 第 3 回調査（平成 25 年 11 月）・・・岩手県からの委託調査：対象地区：沿岸地域
- 第 4 回調査（平成 26 年 11 月）・・・復興支援事業（全国指導センターからの委託）対象地区：沿岸地域
- 第 5 回調査（平成 27 年 11 月）・・・復興支援事業（全国指導センターからの委託）対象地区：沿岸地域
- 第 6 回調査（平成 28 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 7 回調査（平成 29 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 8 回調査（平成 30 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 9 回調査（令和元年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 10 回調査（令和 2 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 11 回調査（令和 3 年 11 月）・・・指導センター予算（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域

## II 調査結果（沿岸地区生活衛生同業組合員対象）

### 1 沿岸地区組合員の現時点（令和3年11月30日現在）の営業状況

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2 被災したが、本設して営業	3 仮設店舗で営業	4 休業中 （営業再開の意思あり）	5 廃業 （今後の見込みも含む）	6 その他 （訪問営業なども含む）	調査対象組合員数
すし業	4	6	0	0	0	0	10
中華料理	24	33	0	0	0	4	61
社交飲食	6	8	0	0	0	3	17
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	79	75	2	1	2	0	159
食肉	17	5	0	0	0	0	22
理容	124	51	1	1	0	6	183
美容業	170	37	0	0	0	2	209
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	51	13	1	4	2	13	84
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	9	4	0	0	1	2	16
<b>合計</b>	<b>485</b>	<b>236</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>30</b>	<b>766</b>
割合	63.3%	30.8%	0.5%	0.8%	0.7%	3.9%	100.0%



## 2 沿岸地区組合員及び組合別・地域別の営業状況（令和3年11月30日現在）

### (1) 沿岸地区組合員の営業状況

沿岸地区組合員の令和3年11月末現在の営業状況は、「現地で営業（被災して修繕等も含む）」が485人（全体の63.3%）、「被災したが本設して営業」が236人（全体の30.8%）、**「仮設店舗で営業」が4人（全体の0.5%）**、「休業中（再開の意思あり）」が6人（全体の0.8%）、「廃業（今後の見込みも含む）」が5人（全体の0.7%）、**「その他（訪問営業なども含む）」が30人（全体の3.9%）**。

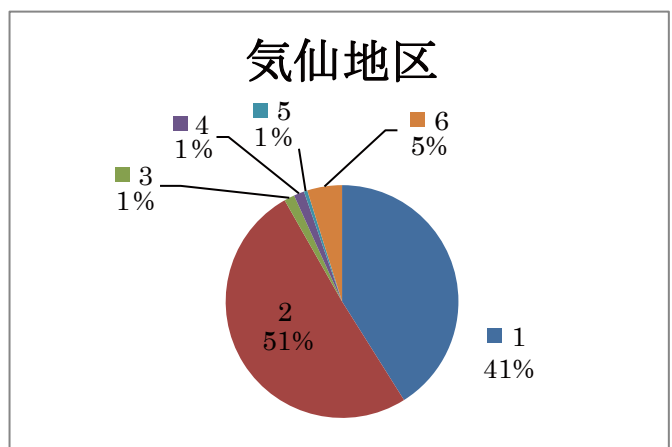
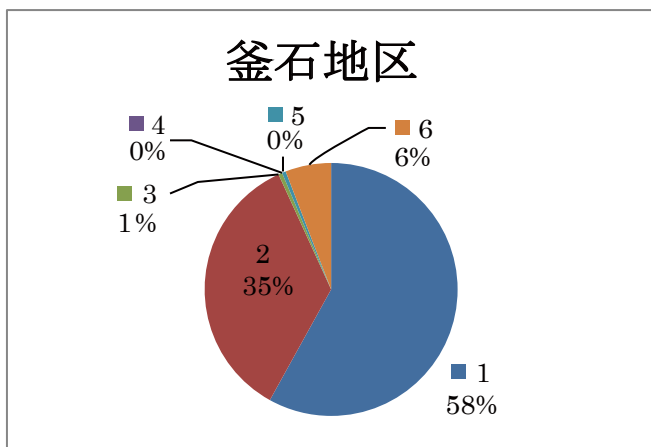
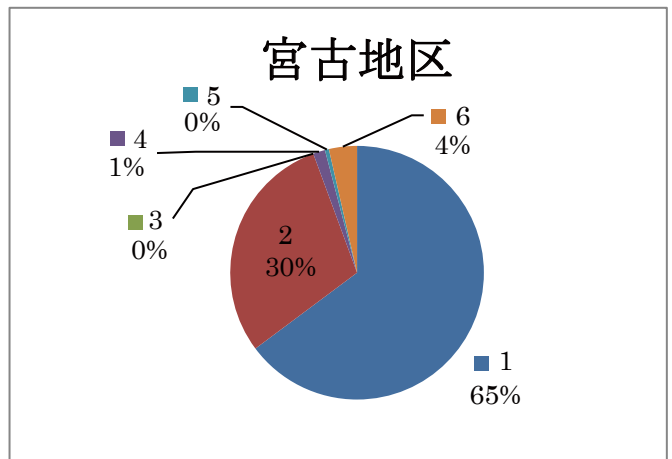
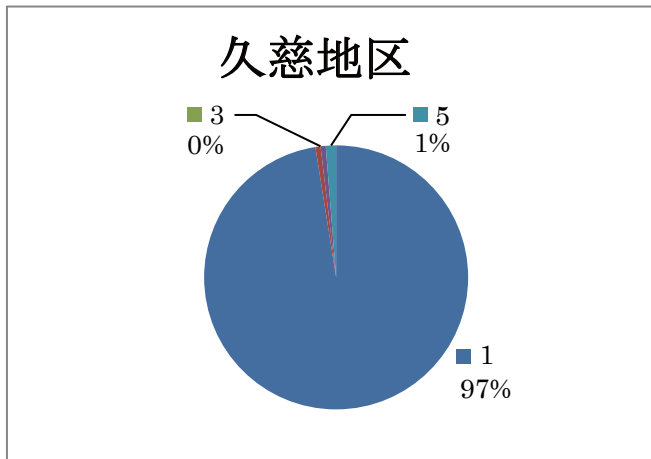
**未だに、10店舗（全体の1.3%）が本設再開できていない状況**となっている。

### (2) 組合別の営業状況

組合別の、「**仮設店舗で営業**」、「**休業中（再開の意思あり）**」の営業状況では、『旅館ホテル組合』が5店舗、『飲食業組合』が3店舗、『理容組合』が2店舗となっている。

### (3) 地域別の営業状況

	1 現地で営業 (被災して修繕 等も含む)	2 被災した が、本設して 営業	3 仮設店舗で 営業	4 休業中 (営業再開の意 思あり)	5 廃業 (今後の見込 みも含む)	6 その他 (訪問営業な ども含む)	調査対象 組合員数
久慈地区	154	1	0	0	2	1	158
宮古地区	127	58	0	3	1	7	196
釜石地区	119	72	1	0	1	12	205
気仙地区	85	105	3	3	1	10	207
<b>合計</b>	<b>485</b>	<b>236</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>30</b>	<b>766</b>

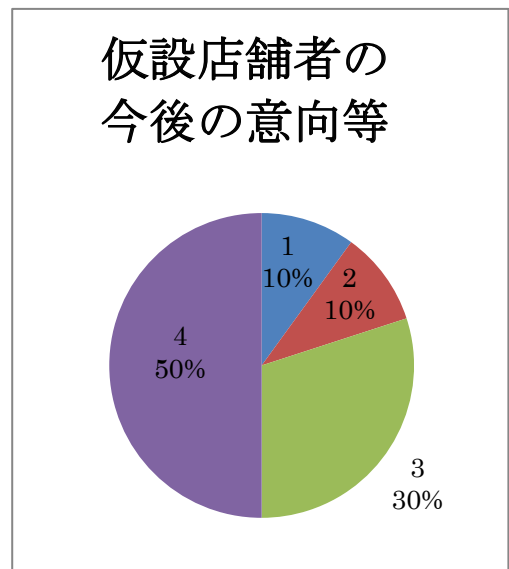


地域別の、「仮設店舗で営業」の営業状況では、次のとおり。

- 「久慈地区」は**仮設営業なし**
- 「宮古地区」は**仮設営業なし**
- 「釜石地区」は**仮設営業 1 人**（旅館 1）
- 「気仙地区」は**仮設営業 3 人**（**飲食 2**、理容 1）

(4) 「仮設店舗で営業」「休業中」の方の今後の意向等

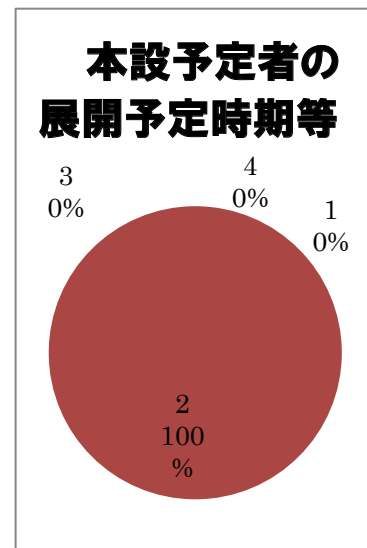
	1 本設予定	2 仮設撤去時 廃業検討	3このまま 営業	4どうして いかわから ない	合 計
すし業	0	0	0	0	0
中華料理	0	0	0	0	0
社交飲食	0	0	0	0	0
料理業	0	0	0	0	0
飲食業	0	1	1	2	4
食肉	0	0	0	0	0
理容	1	0	0	0	1
美容業	0	0	0	0	0
興行	0	0	0	0	0
旅館ホテル	0	0	2	3	5
公衆浴場	0	0	0	0	0
クリーニング	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>10</b>
割 合	10.0%	10.0%	30.0%	50.0%	100.0%



○現在、「仮設店舗で営業」「休業中」の10店中、**10.0%が「本設予定」と**回答。「現状の状態で営業を継続したい」が30.0%、「どうしていいかわからない」が50.0%、仮設撤去時廃業が10.0%となっている。

(5) 「本設予定者」の展開予定時期等

	1 令和 3年度	2令和 4年度	3令和 5年度	4時期 未定				合 計
すし業	0	0	0	0	0	0	0	0
中華料理	0	0	0	0	0	0	0	0
社交飲食	0	0	0	0	0	0	0	0
料理業	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食業	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉	0	0	0	0	0	0	0	0
理容	0	1	0	0	0	0	0	1
美容業	0	0	0	0	0	0	0	0
興行	0	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	0	0	0	0	0	0	0	0
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
割 合	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



○「本設予定者」は1店で、**令和4年度本設予定**となっている。

# 「仮設店舗で営業」・「休業中」の方の市町村別一覧表

2021.11.30 現在

	市町村名	仮設店舗で営業	休業中 (営業再開意思あり)	計
1	久慈市			0 (1)
2	野田村			0
3	岩泉町		2 旅館 2	2 (2)
4	宮古市		1 旅館 1	1 (2)
5	山田町			0 (0)
6	大槌町	1 旅館 1		1 (1)
7	釜石市			0
8	大船渡市	1 理容 1	2 理容 1、旅館 1	3 (2)
9	陸前高田市	2 飲食 2	1 飲食 1	3 (5)
	計	4 (6)	6 (7)	10 (13)

※ ( ) は、令和2年11月30日調査時点の数値

# 東日本大震災における復興支援事業の取組みと今後の方向性

## 1 被災状況と食事等支援

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被災状況は、岩手県全体で死者・行方不明者 6,254 人(関連死含む)、建物倒壊数 26,079 棟(令和 3 年 12 月 31 日現在)。

うち岩手県生活衛生同業組合員店舗では、死者・行方不明者 46 人、建物(店舗)倒壊数 774 棟で、被災当時の全組合店舗の約 2 割が倒壊した。

沿岸部事業者の多くが被災したため、内陸部の各地区生活衛生同業組合連絡協議会が中心となり、平成 23 年 4 月 7 日から県内の避難所が解消された同年 8 月下旬までの間、避難所や幼稚園・小中高校に対して、岩手県の要請により災害救助法に基づく**食事 60 万食を提供**した。

また、厚生労働省や全国指導センターの支援のもと、福興応援団「暮らし再建・なりわい再生プロジェクト」を立ち上げ、飲食系組合の炊き出し支援や、興行組合の映画上映会、社交飲食業組合のカラオケバス事業、理容・美容組合の頭・肩・腕のマッサージ提供等の被災地及び被災事業者復興支援に取り組むとともに、被災地での後継者育成支援事業(小学校、中学校、高校での出前授業)も実施してきた。

なお、令和 3 年 11 月末現在の沿岸地区組合員は 766 人。そのうち「現地で営業(修繕等含む)」が 485 人(63.3%)、「本設して営業」が 236 人(30.8%)、「仮設店舗で営業」が 4 人(0.5%)、「休業中(再開の意思あり)」が 6 人(0.8%)、「廃業(見込みも含む)」が 5 人(0.7%)、「その他(訪問営業など含む)」が 30 人(3.9%)となっている。

## 2 現状・課題

- (1) 沿岸部組合員店舗のうち、10 店舗が本設再開に至っていない状況
- (2) 今後、本設予定者の全員が**令和 4 年度までに本設**の意向
- (3) 人口減少に加え、**新型コロナウイルス感染症拡大により客数の減少・売上減少で、廃業を**考えている店舗もある。

従業員のレベルアップ、SNS、IT を活用した情報発信など専門家派遣の要望がある。

## 3 今後の方向性

東日本大震災から 11 年が経過し、沿岸地区組合員の約 94%が本設再開している。

しかし、本設再開したものの、沿岸各地域においては人口流出などによる顧客減少等、経営面での不安が顕在化している中で、新型コロナの影響等で厳しい経営環境となっている。

個々の生活衛生営業者だけの活動には限界があることから、今後、一層、生活衛生同業組合など連携を深めた行動が重要となっている。

このことから、生活衛生同業組合地区連絡協議会を中心とした、他業種連携による営業**振興面での対策が急務**である。

震災後の炊出し支援等の経験を活かし、生衛業の振興と被災地のコミュニティの推進にも貢献してまいりたい。



## 【現在の要望・課題等】

### 1 新型コロナウイルス感染症感染拡大による客数の減少・売上減少

- ・コロナの影響が大きく、忘年会、新年会の予約はコロナ前の半分以下、近所の方が来店するので、何とか経営が維持できている。
- ・コロナ禍で大きな宴会がなくなった。高齢者の弁当もやっているのですが、数の増減はあるが受注が絶えないので、ありがたい。
- ・いわて認証店スタンプラリーにも参加しているが、町のクーポンや食事券もあり、レジ対応が大変。ただ、それでお客さんが動いてくれればと願っている。
- ・組合員店舗がコロナの影響で廃業した。他人事ではない。
- ・先が見えず何件かの店が廃業を考えている。
- ・新型コロナ対策についてやれることは殆どやっているが、お客さんに自粛されてしまってどうしようもない。

### 2 経済的な支援を望む

- ・融資を受けても返済が大変。再度、給付金が欲しい。

### 3 人口減少、高齢化が進んでいる

- ・東日本大震災以降、地域の人口減少に加え少子高齢化や景気の低迷により、顧客数、収入の減少に苦慮している。

### 4 収益力向上

- ・収益力向上を図るため、男性客のみならず女性客の取り込みの勉強会や講習会を開催。今後、生産性と効率アップのため、ICTを活用し集客力を高めていきたい。

### 5 指導センターへの要望等

- ・収益力アップ等の創意工夫に取り組んでいきたいので、専門家派遣等を継続してほしい。
- ・SNSなど情報発信の仕方を学べるよう専門家派遣を継続いただきたい。

### 6 その他

- ・応急仮設建築物から本設手続き上、用途変更と接道用途変更を役場に申請中。接道は県振興局と協議中。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：(岩手県全域対象・・・平成24年2月1日現在)》

	1 現地で再開 (店舗が元々 あった場所)	2 仮設店舗で再 開(中小企業基 盤整備機構等)	3 その他の 場所で再開 (別の場所)	4 休業中 (営業再開 意思あり)	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	2	1	0	95	0	107
中華料理	26	6	4	4	13	131	0	184
社交事業	17	0	0	0	3	180	0	200
料理業	8	0	1	2	0	25	0	36
飲食業	58	20	28	16	24	278	41	465
食肉	7	1	1	2	2	59	0	72
理容	69	13	44	43	21	1035	0	1225
美容業	69	16	14	42	20	969	3	1133
興行	14	0	0	0	0	13	0	27
旅館ホテル	61	0	0	21	18	228	0	328
公衆浴場業	2	0	0	1	4	18	0	25
クリーニング	2	0	3	1	7	89	0	102
<b>合計</b>	<b>341</b>	<b>57</b>	<b>97</b>	<b>133</b>	<b>112</b>	<b>3120</b>	<b>44</b>	<b>3904</b>
割合	8.7%	1.5%	2.5%	3.4%	2.9%	79.9%	1.1%	100.0%

※本資料は平成24年2月1日現在で調査し、財団法人全国生活営業指導センターに報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：(沿岸地域対象・・・平成24年12月31日現在)》

	1 現地で再開 (店舗が元々 あった場所)	2 仮設店舗で再 開(中小企業基 盤整備機構等)	3 その他の 場所で再開 (別の場所)	4 休業中 (営業再開 意思あり)	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	1	0	4	0	15
中華料理	20	14	11	2	0	8	0	55
社交事業	0	1	0	0	2	0	0	3
料理業	1	0	2	0	0	0	2	5
飲食業	36	45	34	16	2	46	0	179
食肉	5	1	4	0	2	10	0	22
理容	46	21	40	13	0	147	0	267
美容業	33	25	21	16	37	175	3	310
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	31	0	0	13	2	34	4	84
公衆浴場業	2	0	0	1	4	3	0	10
クリーニング	1	4	0	0	0	15	0	20
<b>合計</b>	<b>183</b>	<b>112</b>	<b>113</b>	<b>62</b>	<b>49</b>	<b>443</b>	<b>9</b>	<b>971</b>
割合	18.8%	11.5%	11.6%	6.4%	5.0%	45.6%	0.9%	100.0%

※本資料は平成24年12月31日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成 25 年 11 月 30 日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の場 所で再開（別 の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	0	1	4	0	15
中華料理	20	13	14	2	2	8	0	59
社交飲食業	0	16	0	0	0	0	0	16
料理業	0	0	4	0	0	0	3	7
飲食業	19	49	36	4	2	40	0	150
食肉	4	2	2	1	0	12	0	21
理容	42	25	29	9	8	144	0	257
美容業	34	23	19	8	47	176	0	307
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	25	0	5	8	4	41	0	83
公衆浴場業	0	0	0	1	5	0	0	6
クリーニング	2	3	0	0	3	12	0	20
<b>合計</b>	<b>154</b>	<b>132</b>	<b>110</b>	<b>33</b>	<b>72</b>	<b>438</b>	<b>3</b>	<b>942</b>
割合	16.3%	14.0%	11.7%	3.5%	7.6%	46.5%	0.3%	100.0%

※本資料は平成 25 年 11 月 30 日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成 26 年 11 月 30 日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の場 所で再開（別 の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	0	0	4	0	14
中華料理	24	12	12	2	0	9	0	59
社交飲食業	0	16	0	0	0	0	0	16
料理業	0	0	4	0	0	0	0	4
飲食業	23	48	41	4	0	40	4	160
食肉	4	2	3	1	0	12	0	22
理容	36	18	20	7	0	165	0	246
美容業	36	31	15	5	0	160	0	247
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	26	0	5	9	0	43	0	83
公衆浴場業	0	0	0	1	0	0	0	1
クリーニング	2	3	0	0	0	12	0	17
<b>合計</b>	<b>159</b>	<b>131</b>	<b>101</b>	<b>29</b>	<b>0</b>	<b>446</b>	<b>4</b>	<b>870</b>
割合	18.3%	15.1%	11.6%	3.3%	0.0%	51.3%	0.5%	100.0%

※本資料は平成 26 年 11 月 30 日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成 27 年 11 月 30 日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の場 所で再開（別 の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業、 退会	6 被災後 速やかに 営業継続	7 本設 再開	調査対象 組合員数
すし業	4	1	0	0	4	4	1	14
中華料理	34	10	5	0	4	6	4	63
社交飲食業	0	17	0	0	0	0	0	17
料理業	1	0	3	0	0	0	1	5
飲食業	46	44	21	2	3	35	22	173
食肉	4	1	1	1	3	13	1	24
理容	40	22	13	6	7	150	8	246
美容業	34	19	6	5	13	155	17	249
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	22	0	0	9	0	46	13	90
公衆浴場業	0	0	0	1	0	0	0	1
クリーニング	2	3	0	0	0	12	0	17
<b>合計</b>	<b>187</b>	<b>117</b>	<b>49</b>	<b>24</b>	<b>34</b>	<b>422</b>	<b>67</b>	<b>900</b>
割合	20.8%	13.0%	5.4%	2.7%	3.8%	46.9%	7.4%	100.0%

※本資料は平成 27 年 11 月 30 日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成 28 年 11 月 30 日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修善 等も含む）	2 被災した が、本設して 営業	3 仮設店舗で 営業	4 休業中 （営業再開意 思あり）	5 廃業 （今後の見込みも 含む）	6 その他 （訪問営業 なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	0	0	0	10
中華料理	42	3	10	2	0	1	58
社交飲食業	0	0	16	0	1	0	17
料理業	1	3	0	1	0	0	5
飲食業	75	27	52	3	1	15	173
食肉	16	3	3	0	0	0	22
理容	179	32	24	3	3	3	244
美容業	201	3	22	4	1	1	232
興行	0	0	0	0	0	1	1
旅館ホテル	82	0	0	12	2	0	96
公衆浴場業	0	0	0	0	0	1	1
クリーニング	15	0	4	1	0	0	20
<b>合計</b>	<b>619</b>	<b>72</b>	<b>132</b>	<b>26</b>	<b>8</b>	<b>22</b>	<b>879</b>
割合	70.4%	8.2%	15.0%	3.0%	0.9%	2.5%	100.0%

※本資料は平成 28 年 11 月 30 日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成29年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	9	0	1	0	0	0	10
中華料理	49	8	3	0	0	2	62
社交飲食	0	7	8	1	1	0	17
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	71	59	22	9	5	7	173
食肉	15	5	2	0	0	0	22
理容	161	43	18	0	2	2	226
美容業	178	27	14	2	1	0	222
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	82	0	0	3	5	0	90
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	1	3	0	2	2	18
<b>合計</b>	<b>576</b>	<b>154</b>	<b>71</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>13</b>	<b>845</b>
割合	68.2%	18.2%	8.4%	1.8%	1.9%	1.5%	100.0%

※本資料は平成29年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成30年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	9	1	0	0	0	0	10
中華料理	25	35	0	0	1	1	62
社交飲食	2	12	0	0	0	0	14
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	73	79	10	4	3	4	173
食肉	15	5	2	0	0	0	22
理容	153	51	6	1	0	1	212
美容業	177	31	6	0	4	0	218
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	88	0	1	4	1	0	94
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	2	0	0	0	4	16
<b>合計</b>	<b>553</b>	<b>220</b>	<b>25</b>	<b>9</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>826</b>
割合	66.9%	26.6%	3.0%	1.1%	1.1%	1.2%	100.0%

※本資料は平成30年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・令和元年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	8	1	0	0	0	0	9
中華料理	23	34	0	0	1	0	58
社交飲食	0	15	0	0	0	0	15
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	82	78	2	3	0	1	166
食肉	15	7	0	0	0	0	22
理容	149	55	3	0	0	1	208
美容業	178	36	1	0	0	0	215
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	71	11	1	8	4	0	95
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	2	0	0	0	4	16
<b>合計</b>	<b>537</b>	<b>243</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>809</b>
割合	66.4%	30.0%	0.9%	1.4%	0.6%	0.7%	100.0%

※本資料は令和元年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・令和2年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	10	2	0	0	0	0	12
中華料理	24	35	0	0	0	0	59
社交飲食	0	12	0	0	0	0	12
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	82	80	3	0	0	1	166
食肉	17	5	0	0	0	0	22
理容	147	50	2	1	0	1	201
美容業	173	37	0	0	0	0	210
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	69	13	1	6	3	0	92
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	2	0	0	0	4	16
<b>合計</b>	<b>533</b>	<b>240</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>795</b>
割合	67.0%	30.1%	0.8%	0.9%	0.4%	0.8%	100.0%

※本資料は令和2年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

# 2021 東日本大震災等における被災状況・営業状況調査票

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター

**【調査票記入のお願い】**

1 調査票は支部ごとに作成することとし、下線部及び枠内に回答を記入して下さい。

2 それぞれの件数は、現在組合・支部として把握している範囲で結構です。

〔調査票記入に関するお問い合わせ先〕

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター担当：小原・佐々木  
TEL：019-624-6642（9：00～16：30）

**【基本項目：組合名、支部名、組合員数等について】**

組合名： \_\_\_\_\_ 生活衛生同業組合

支部名： \_\_\_\_\_ 支部（管轄市町村： \_\_\_\_\_）

支部組合員数： \_\_\_\_\_ 名（令和3年11月30日時点の組合員数）

調査票記入担当者： \_\_\_\_\_ （連絡先電話番号： \_\_\_\_\_）

**1. 被災事業者の現時点の営業状況について**

(1) 貴支部において組合員の現時点（令和3年11月30日現在）の店舗の営業状況についてご回答ください。

1	2	3	4	5	6	7
現地で営業 (被災して修繕 等も含む)	被災したが、本設 して営業	仮設店舗で 営業	休業中 (営業再開の 意思あり)	廃業 (今後の見 込みも含む)	その他 (訪問営業 などを含む)	/
店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗

※廃業欄には、平成30年12月以降の廃業数を記載してください。

(2) 「3 仮設店舗で営業」「4 休業中」の方の、**今後の意向等に○**を付してください。

1	2	3	4	5	6	7
本設店舗での再 開を予定	仮設店舗撤去時 は 廃業を検討	現在の状態で 営業を継続し たい	どうしてい か判らない			/
店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗

(3) 「1 本設店舗での再開を予定」の方の、**本設予定時期等に○**を付してください。

1	2	3	4	5	6	7
令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	時期未定			/
店舗	店舗	店舗	店舗			

## 2. 現在の課題等について

貴支部の組合員の方が、営業の再開や、営業をしていくうえで支障となっていること等について聞き取りの上記載願います。

### 1 現地再開、本設移転店舗等の課題

(営業していくうえで支障となっていることや、それに対する取り組み等、具体的に記載してください)

### 2 仮設店舗での営業、休業中店舗の課題

ご協力ありがとうございました。

※ **1の「現地で営業」**について

被災したものの、修繕等を行い、店舗があった場所で営業再開した方

※ **2の「本設して営業」**について

被災後に、本設再開した数を記載してください。

(当初、プレハブや借家で再開し、その後、その状態での営業を本設とする方も含めます)

※ **3の「仮設店舗で営業」**について

店舗の形状にかかわらず、仮設営業の数を記載してください。

※ **4の「休業中」**について

営業再開(継続)しておらず、廃業を決めていない方 (営業再開の意思はあるが再開できない方等)

※ **5の「廃業」**について

令和2年12月以降に廃業した数を記載してください。

※ **6「その他」**について

上記以外の状態の場合





東日本大震災における被災状況・営業状況調査依頼先資料（参考）

生活衛生同業組合支部一覧

支部名	すし業	中華料理	社交飲食業	料理業	飲食業	食肉	理容	美容業	公衆浴場業	旅館	クリ
大船渡		1			1			1		1	
盛高田					1					1	
気仙					1	1	1				1
釜石		1			1	1	1	1		1	1
大槌											
宮古		1				1	1	1		1	1
山田		1			1		1	1			
岩泉							1	1		1	
田野畑											
久慈					1	1	1	1		1	1
洋野											
野田											
普代											
合計	0	4	0	0	6	4	6	6	0	6	4
県本部	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
総計	1	4	1	1	6	4	6	6	1	6	4
支部合計	(40支部)										

東日本大震災における被災生衛業者一覧 岩泉町

2022年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	0
04	休業中	2
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	2

	組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	旅木	04 休業	佐々木 潤	佐和屋旅館	岩泉町岩泉字村木61-1	0194-22-2611		
2	旅木	04 休業	畠山 保男	小本温泉	岩泉町小本字下中野33-1	0194-28-2121		

東日本大震災における被災生衛業者一覧 大槌町

2022年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	1
04	休業中	0
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	1

	組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	旅館	03 仮設	小川 勝己	小川旅館	大槌町小槌26地割131-1	0193-42-2628	2021.2.28	

東日本大震災における被災生衛業者一覧 大船渡市

2022年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	1
04	休業中	1
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	2

	組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	理容	03 仮設	大和田 弘樹	ヘアサロンオズ	大船渡市盛町字権現堂16-13	090-7076-0262	2021.12.12	
2	旅館	04 休業		烏井旅館	大船渡市			令和2年度より休業

東日本大震災における被災生衛業者一覧 陸前高田市

2022年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	1
04	休業中	1
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	2

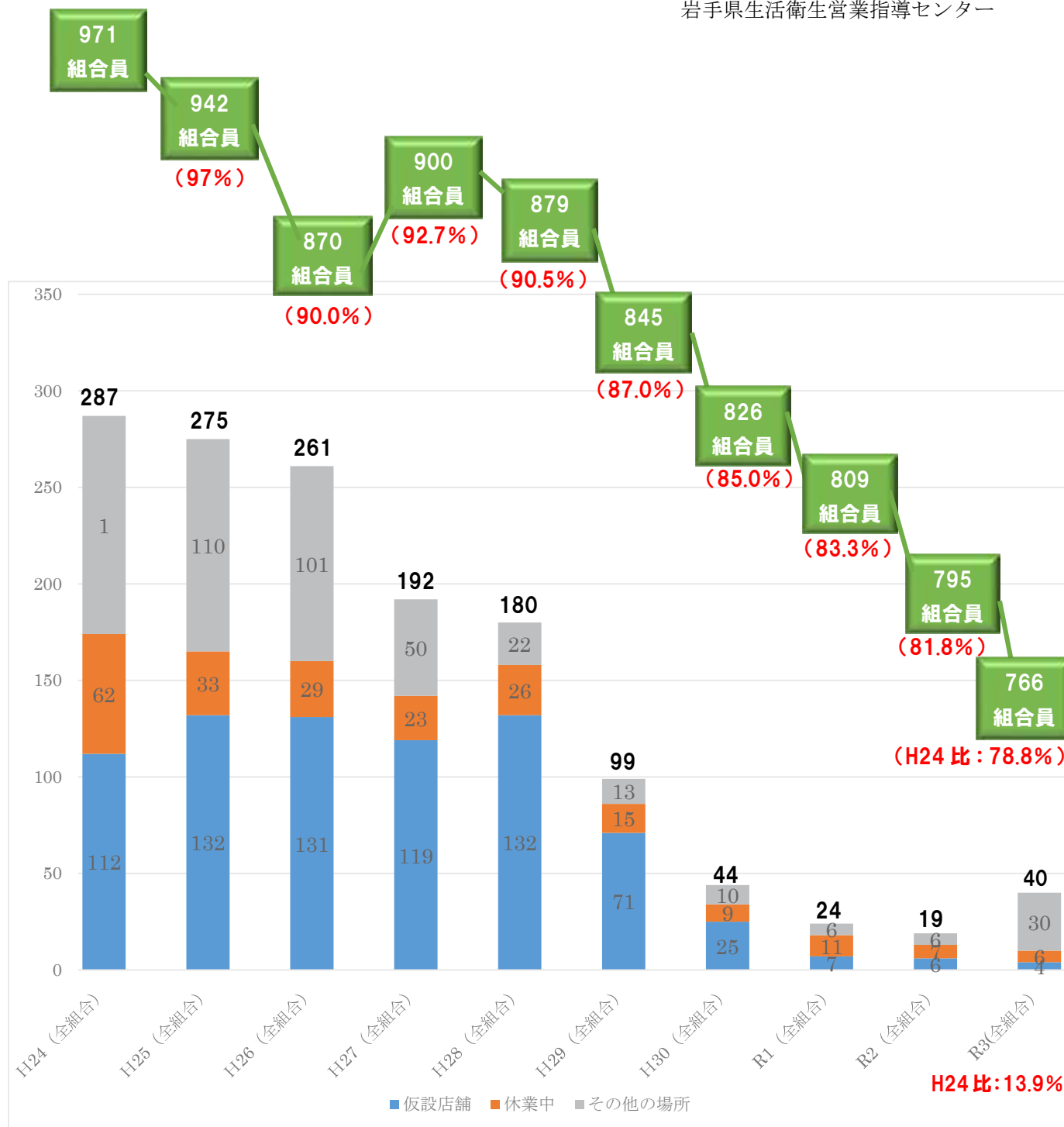
	組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	飲食	04 休業	西條 滋	岩張楼	陸前高田市気仙町字土手影138-5	0192-55-5366	2021.2.25	
2	飲食	03 仮設	蒲生 裕幸	Loop	陸前高田市高田町字大隅93-1-5	0192-55-6535		

# 東日本大震災営業状況調査（抜粋資料）

## 仮設店舗で営業・休業中・その他営業店舗の推移

2022.2.4

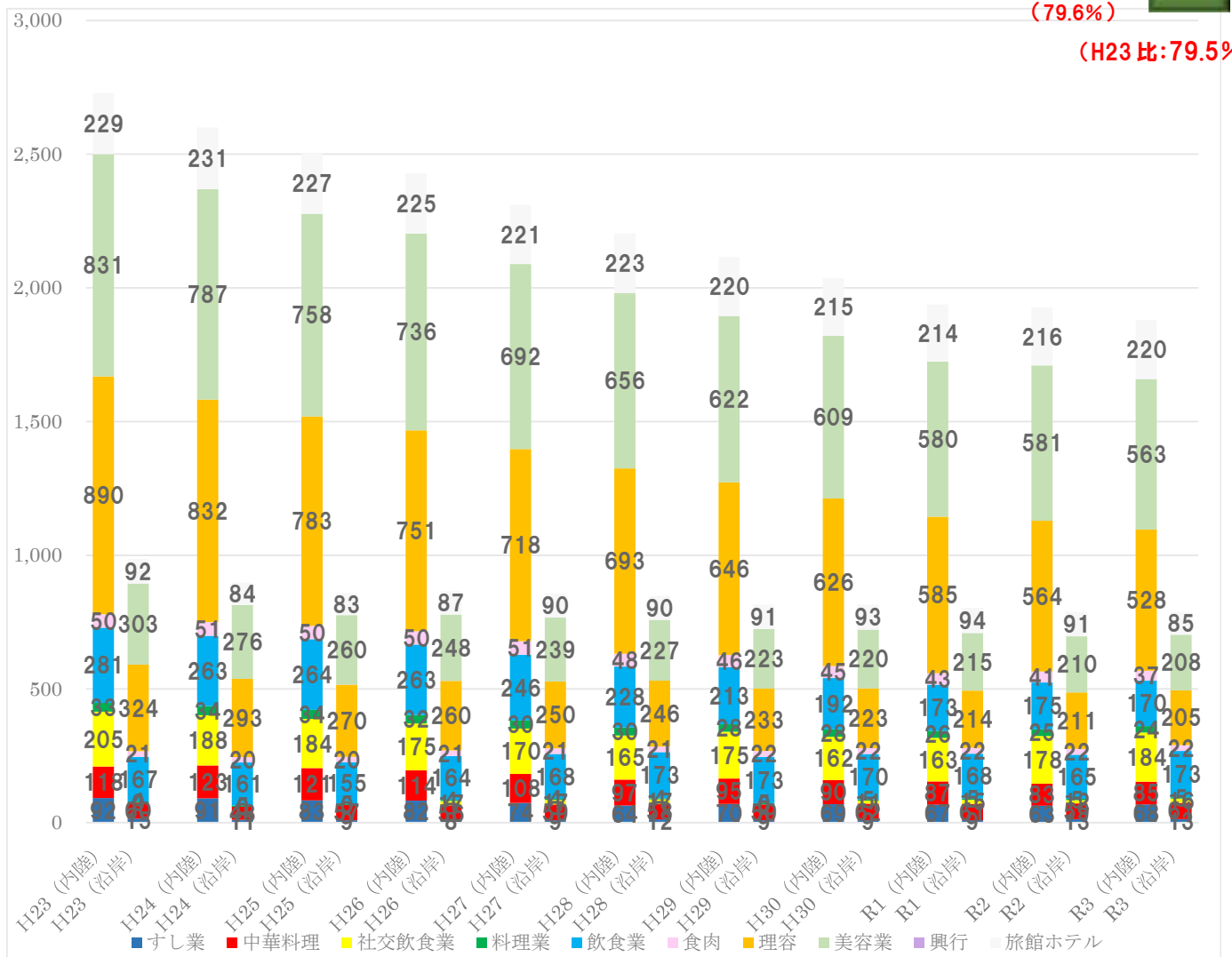
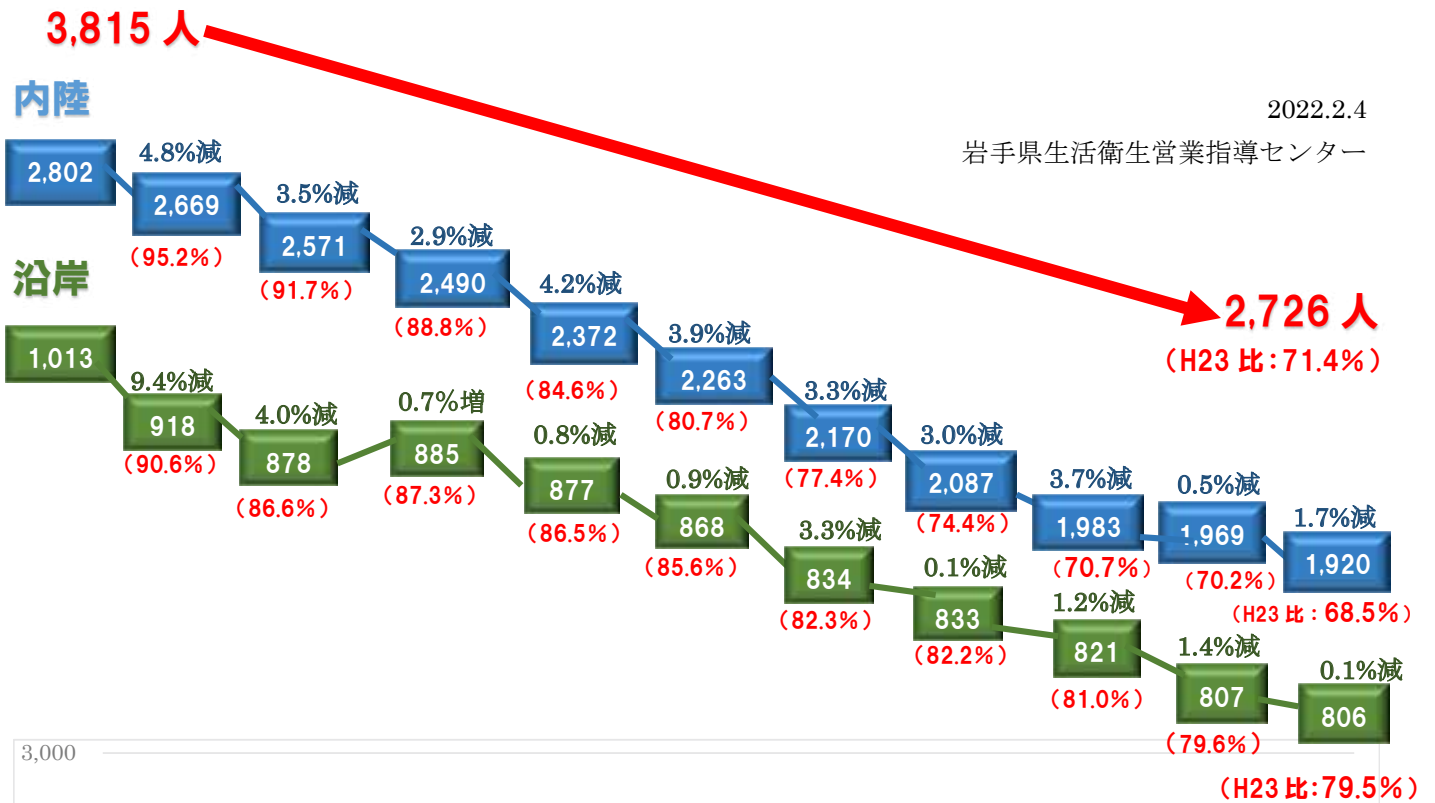
岩手県生活衛生営業指導センター



# 生衛業組合員数の推移（内陸と沿岸、H23比較）

2022.2.4

岩手県生活衛生営業指導センター



## 令和3年度 収益力向上等実態調査」アンケート実施結果(抜粋)

(1) 調査の対象：沿岸地区組合員（各地区 10 店舗×4 地区）

(2) 調査結果

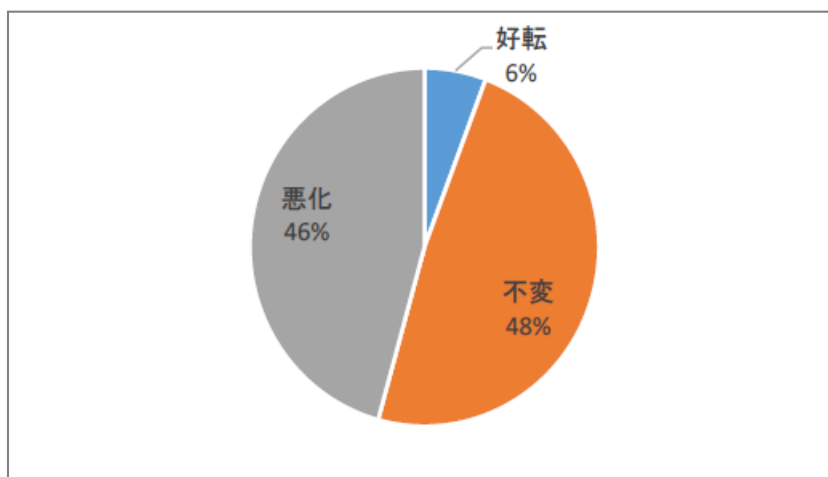
	対象地区	調査先	回答件数	回答率	未回答
1	久慈地区	10 件	8 件（理容 3、美容 2、旅館、クリ、食肉）	80%	飲食、旅館
2	宮古地区	10 件	9 件（中華 2、飲食 2、食肉、理容 2、美容、旅館）	90%	料理
3	釜石地区	10 件	9 件（中華、社交、飲食 2、食肉、理容 2、旅館、クリ）	90%	美容
4	気仙地区	10 件	10 件（中華、料理、飲食 3、食肉、理容、美容、旅館、クリ）	100%	
	計	40 件	36 件（中華 4、社交 1、料理 1、飲食 7、食肉 4、理容 8、美容 4、旅館 4、クリ 3）	90%	

※令和元年度調査（2019 年 7 月～9 月）

問 2.あなたのお店の業況等をお伺いします

(1) 当期の業況はどうですか？

項目	人数
好転(6%)	2
不変(48%)	17
<b>悪化(46%)</b>	<b>16</b>
合計	35

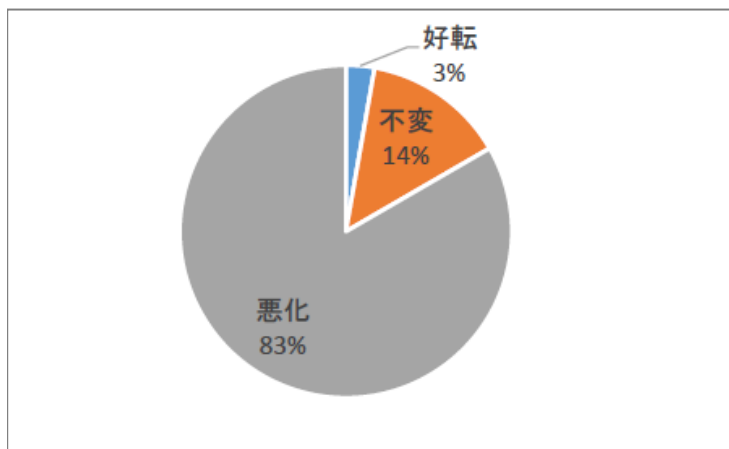


※令和 3 年度調査（2021 年 7 月～9 月）

問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

(1) 当期の業況はどうですか？

項目	人数
好転	1
不変	5
悪化	30
合計	36



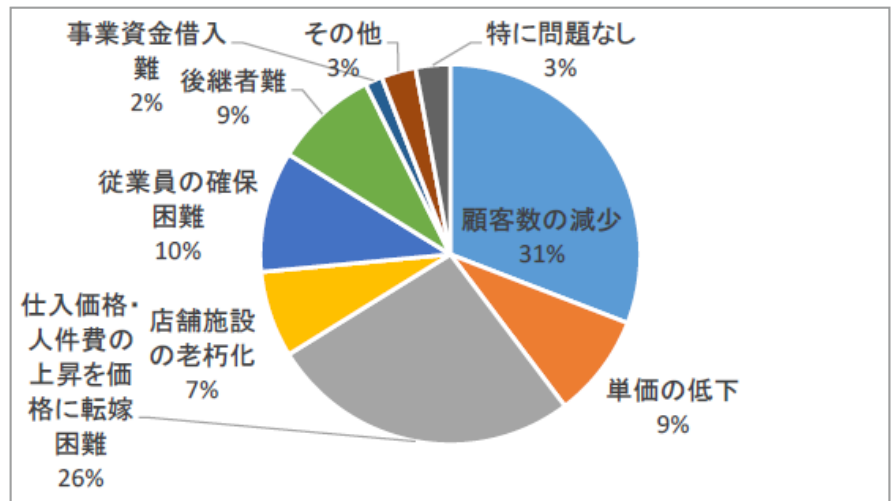
※2 年前と比較し、**業況悪化が 37 ポイント増**

※令和元年度調査（2019年7月～9月）

問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	21
単価の低下	6
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	18
店舗施設の老朽化	5
従業員の確保困難	7
後継者難	6
事業資金借入難	1
その他	2
特に問題なし	2
合計	68

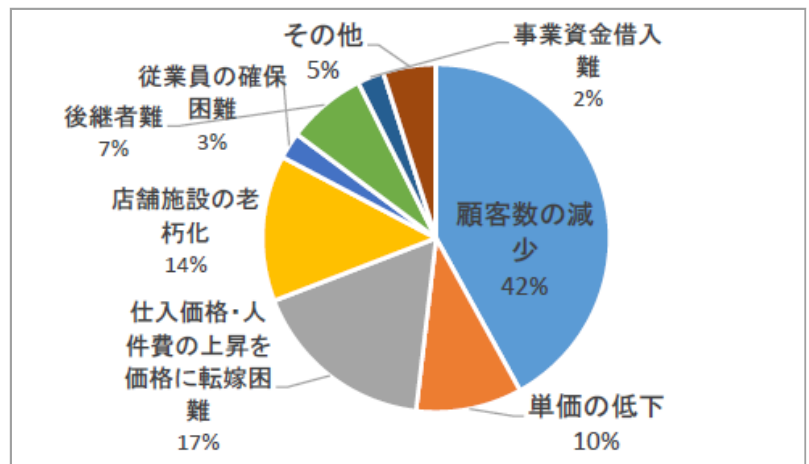


※令和3年度調査（2021年7月～9月）

問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	34
単価の低下	8
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	14
店舗施設の老朽化	11
従業員の確保困難	2
後継者難	6
事業資金借入難	2
その他	4
特に問題なし	0
合計	81



※2年前と比較し、課題1位「顧客数の減少」が11ポイント増

課題項目回答延べ人数 119%（68⇒81）

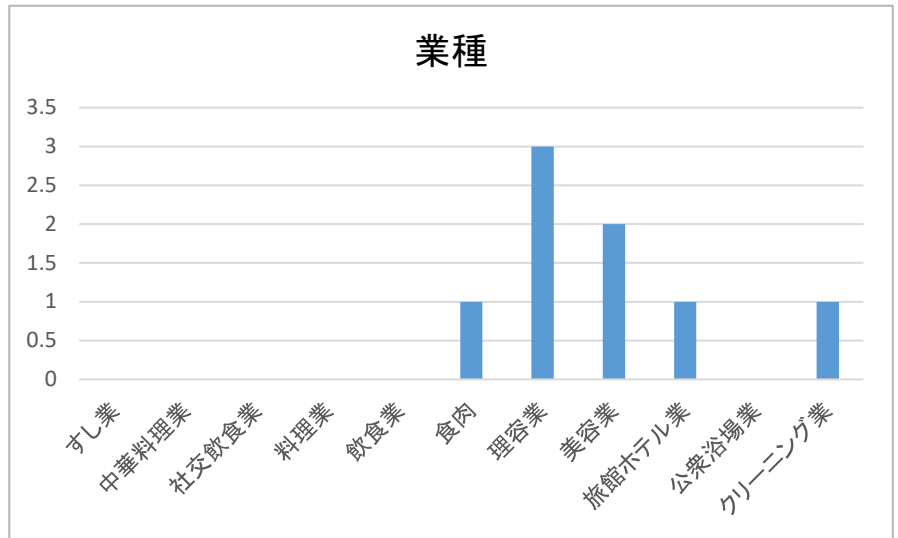


令和3年度 収益力向上等実態調査 アンケート結果  
久慈地区

問1. あなたのお店の属性をお伺いします

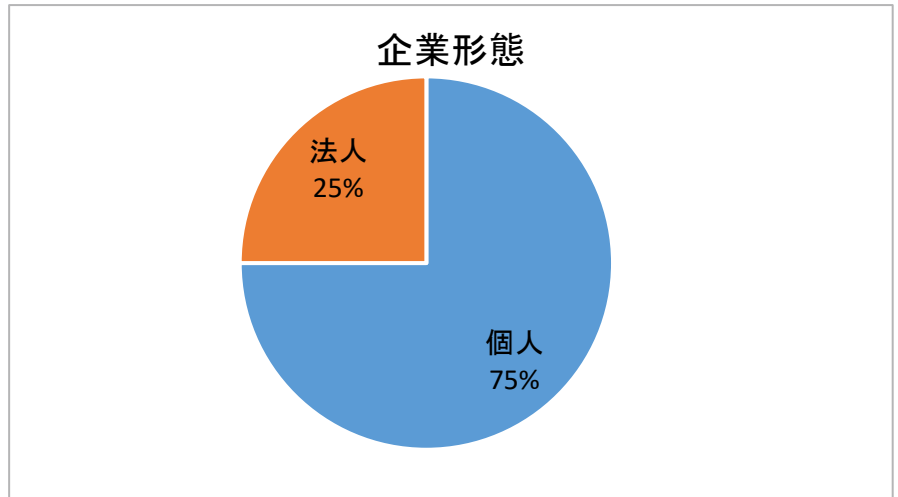
(1) 業種

項目	人数
すし業	0
中華料理業	0
社交飲食業	0
料理業	0
飲食業	0
食肉	1
理容業	3
美容業	2
旅館ホテル業	1
公衆浴場業	0
クリーニング業	1
合計	8



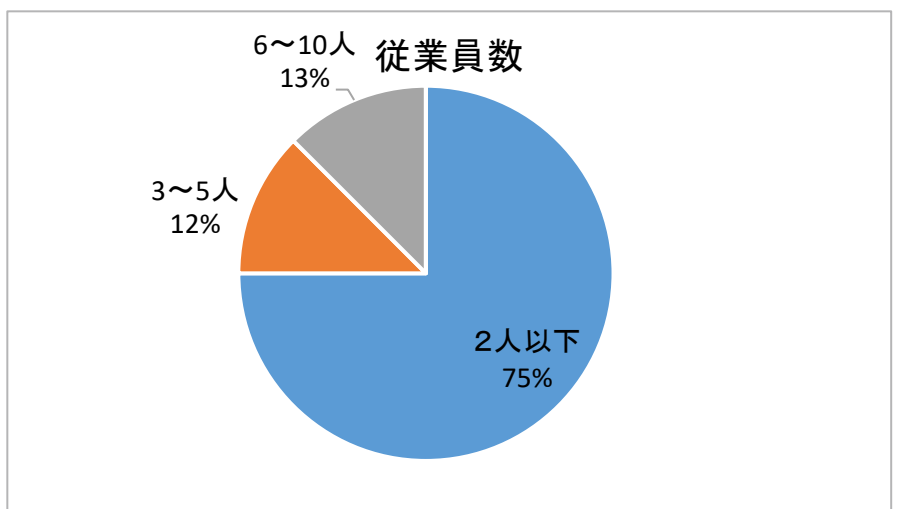
(2) 企業形態

項目	人数
個人	6
法人	2
合計	8



(3) 従業員数

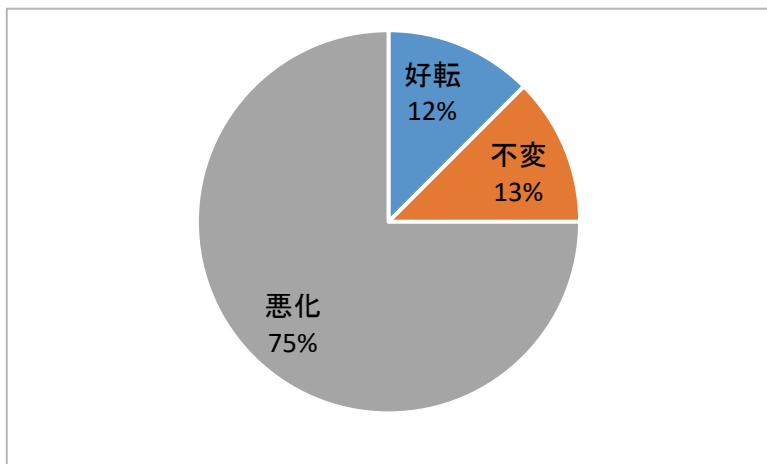
項目	人数
2人以下	6
3～5人	1
6～10人	1
11～20人	0
21～50人	0
51人以上	0
合計	8



問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

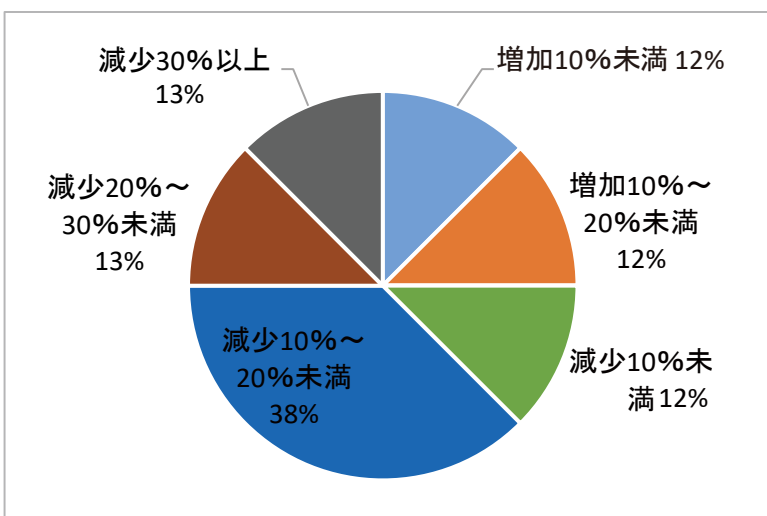
(1) 当期の業況はどうですか？

項目	人数
好転	1
不変	1
悪化	6
合計	8



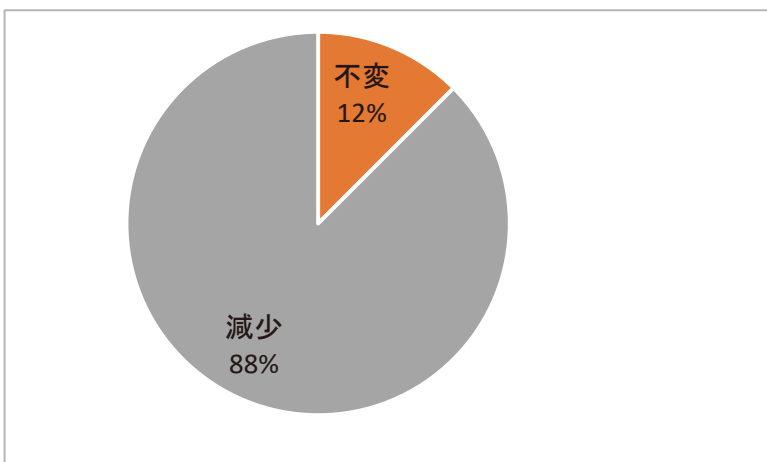
(2) 当期の売上金額の増減はどうですか？

項目	人数
増加10%未満	1
増加10%～20%未満	1
増加20%～30%未満	0
増加30%以上	0
ほぼ不変	0
減少10%未満	1
減少10%～20%未満	3
減少20%～30%未満	1
減少30%以上	1
合計	8



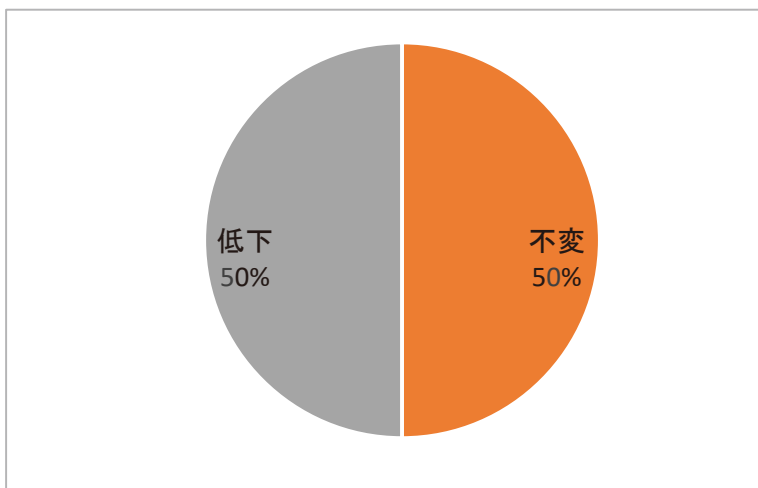
(3) 当期の利用客数はどうですか？

項目	人数
増加	0
不変	1
減少	7
合計	8



(4) 当期の客単価はどうですか？

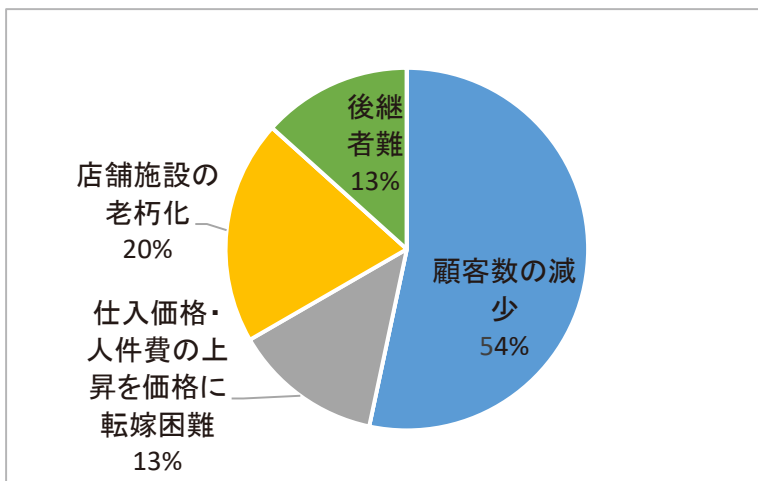
項目	人数
上昇	0
不変	4
低下	4
合計	8



問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

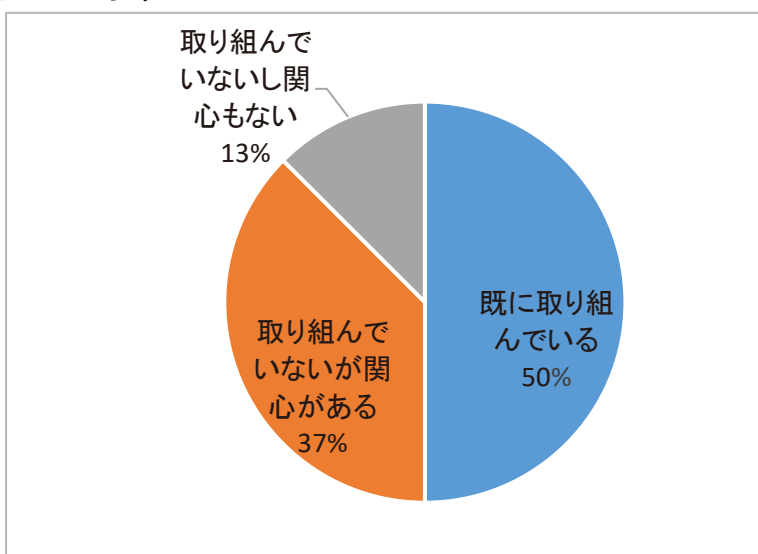
(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	8
単価の低下	0
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	2
店舗施設の老朽化	3
従業員の確保困難	0
後継者難	2
事業資金借入難	0
その他	0
特に問題なし	0
合計	15



(2) 生産性向上、収益力向上に取り組んでいますか？

項目	人数
既に取り組んでいる	4
取り組んでいないが関心がある	3
取り組んでいないし関心もない	1
その他	0
合計	8

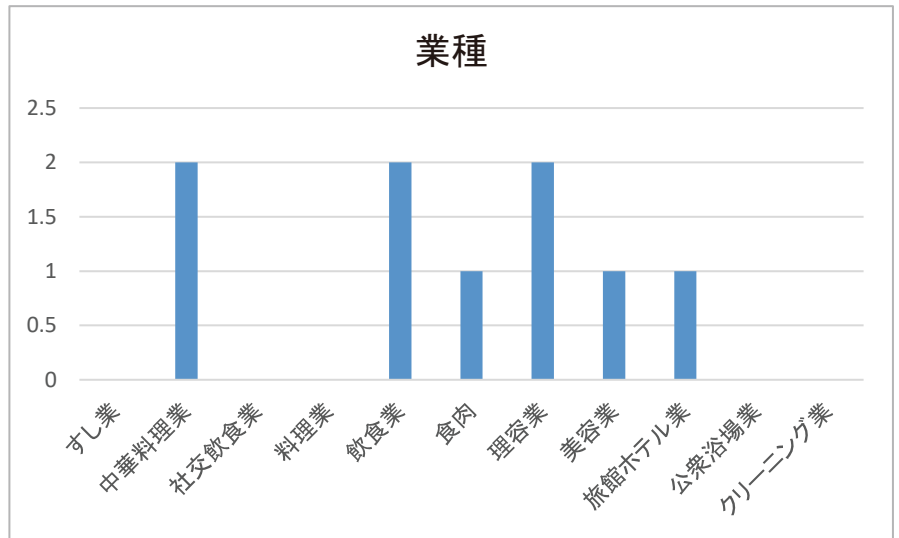


# 令和3年度 収益力向上等実態調査 アンケート結果 宮古地区

## 問1. あなたのお店の属性をお伺いします

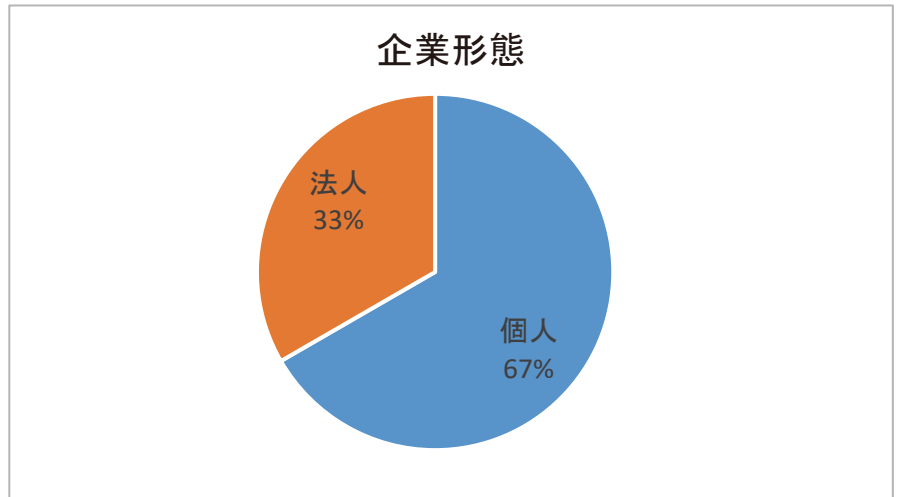
### (1) 業種

項目	人数
すし業	0
中華料理業	2
社交飲食業	0
料理業	0
飲食業	2
食肉	1
理容業	2
美容業	1
旅館ホテル業	1
公衆浴場業	0
クリーニング業	0
合計	9



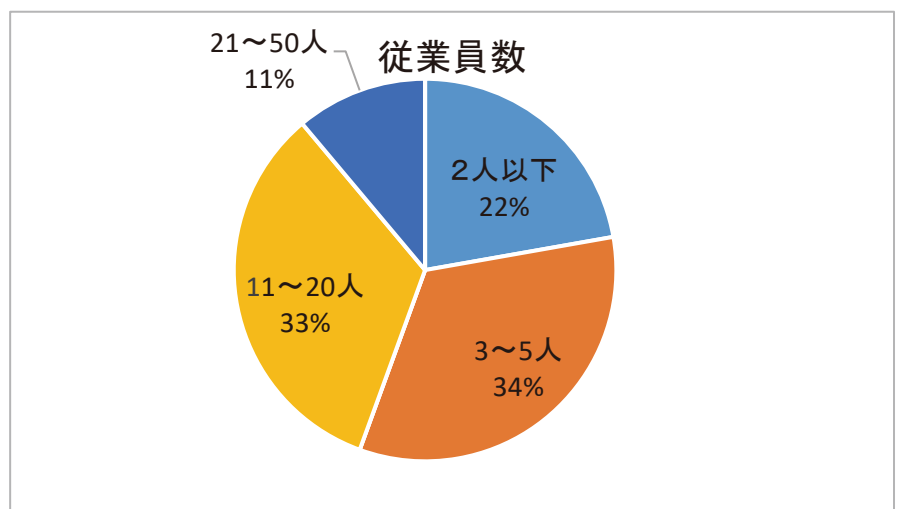
### (2) 企業形態

項目	人数
個人	6
法人	3
合計	9



### (3) 従業員数

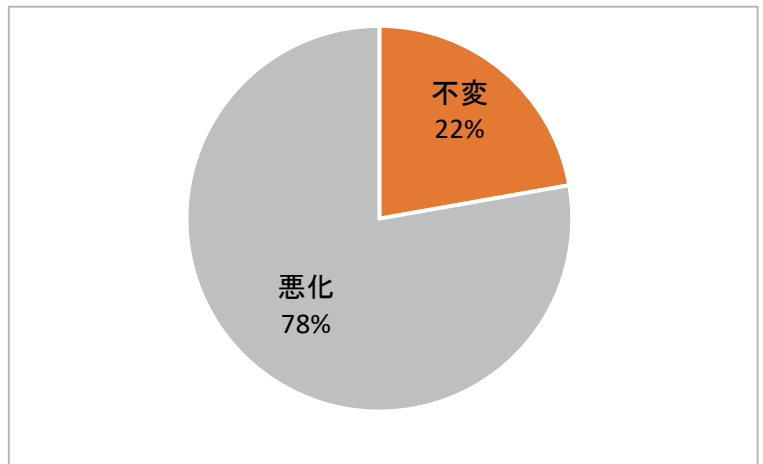
項目	人数
2人以下	2
3~5人	3
6~10人	0
11~20人	3
21~50人	1
51人以上	0
合計	9



問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

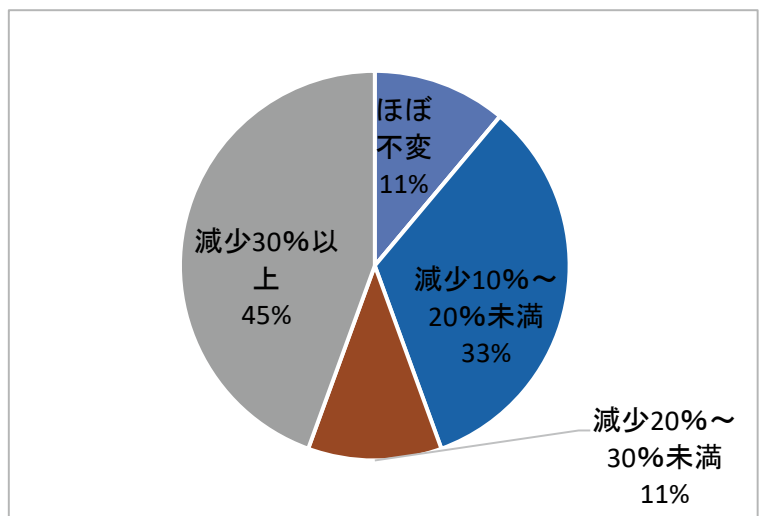
(1) 当期の業況はどうですか？

項目	人数
好転	0
不変	2
悪化	7
合計	9



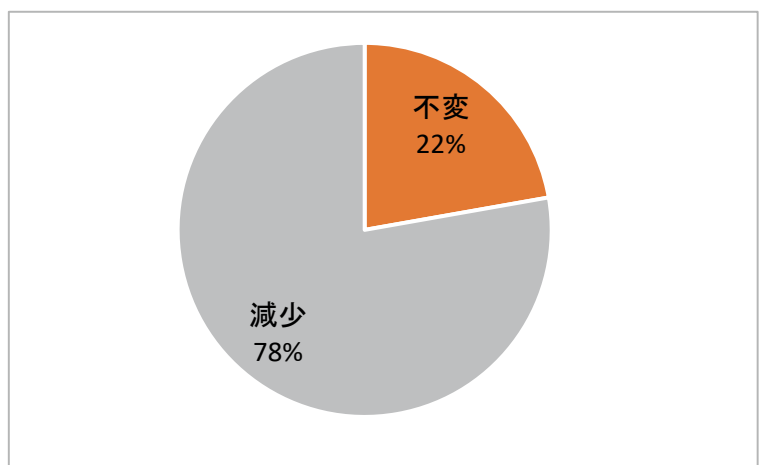
(2) 当期の売上金額の増減はどうですか？

項目	人数
増加10%未満	0
増加10%～20%未満	0
増加20%～30%未満	0
増加30%以上	0
ほぼ不変	1
減少10%未満	0
減少10%～20%未満	3
減少20%～30%未満	1
減少30%以上	4
合計	9



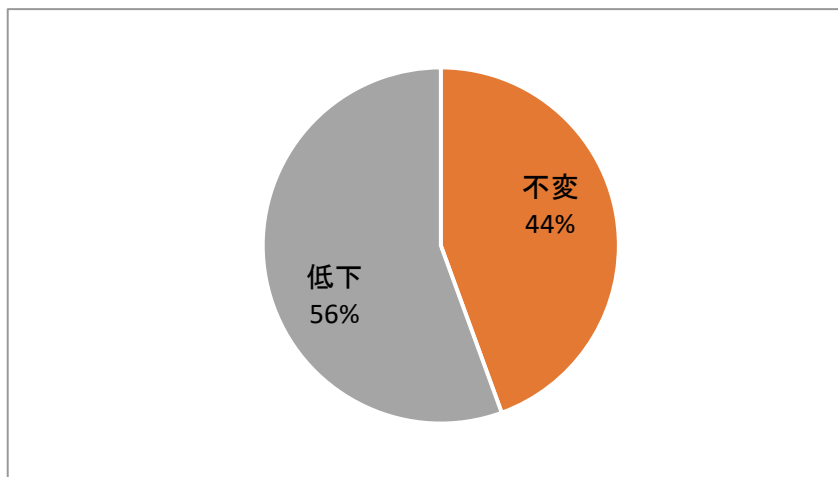
(3) 当期の利用客数はどうですか？

項目	人数
増加	0
不変	2
減少	7
合計	9



(4) 当期の客単価はどうか？

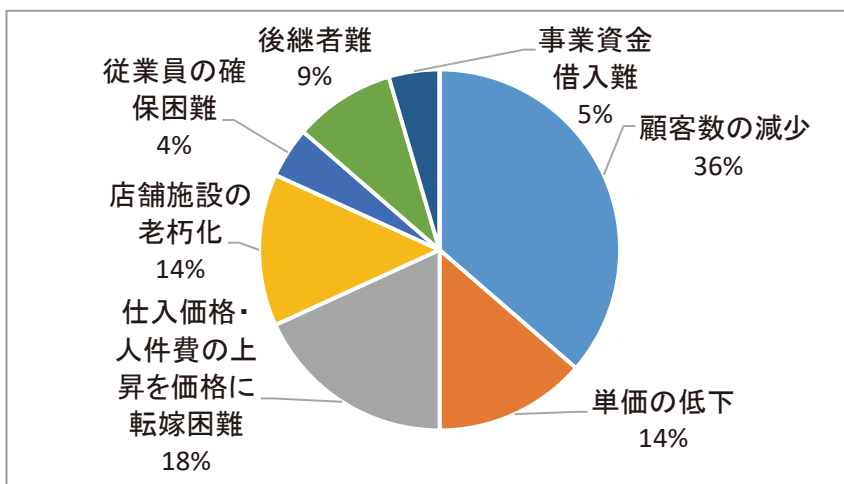
項目	人数
上昇	0
不変	4
低下	5
合計	9



問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

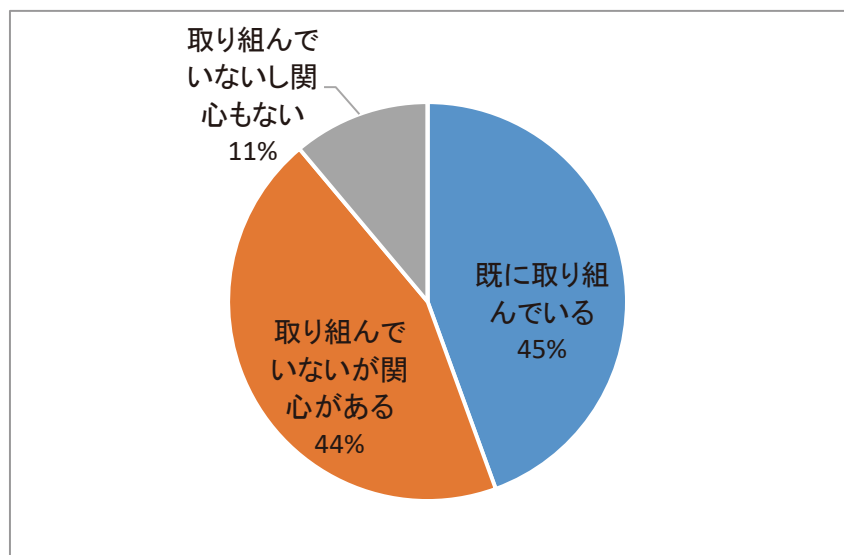
項目	人数
顧客数の減少	8
単価の低下	3
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	4
店舗施設の老朽化	3
従業員の確保困難	1
後継者難	2
事業資金借入難	1
その他	0
特に問題なし	0
合計	22



※その他

(2) 生産性向上、収益力向上に取り組んでいますか？

項目	人数
既に取り組んでいる	4
取り組んでいないが関心がある	4
取り組んでいないし関心もない	1
その他	0
合計	9

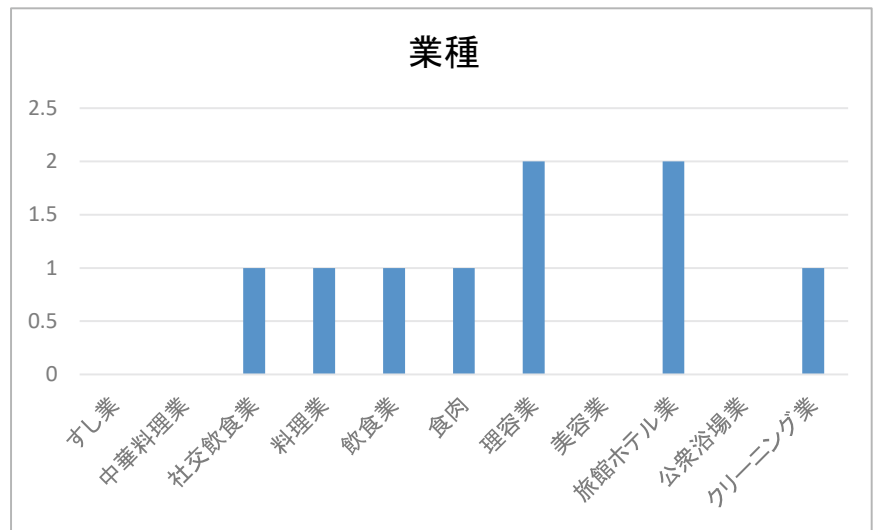


# 令和3年度 収益力向上等実態調査 アンケート結果 釜石地区

## 問1. あなたのお店の属性をお伺いします

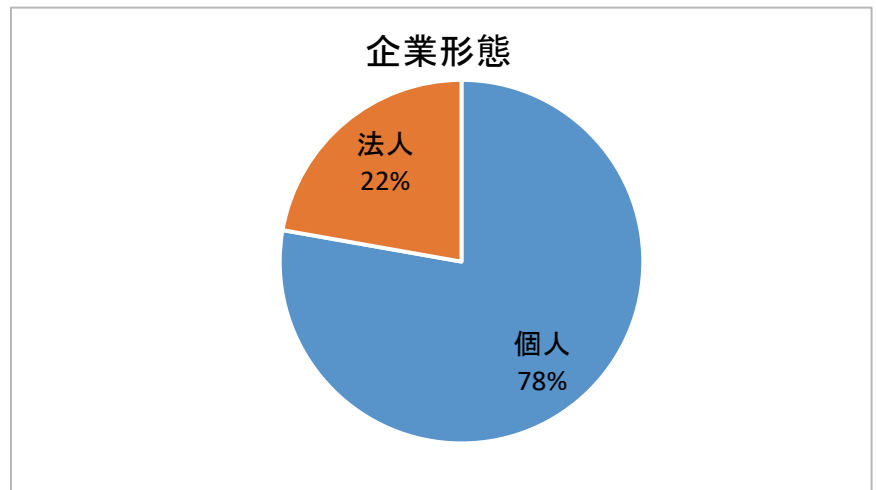
### (1) 業種

項目	人数
すし業	0
中華料理業	0
社交飲食業	1
料理業	1
飲食業	1
食肉	1
理容業	2
美容業	0
旅館ホテル業	2
公衆浴場業	0
クリーニング業	1
<b>合計</b>	<b>9</b>



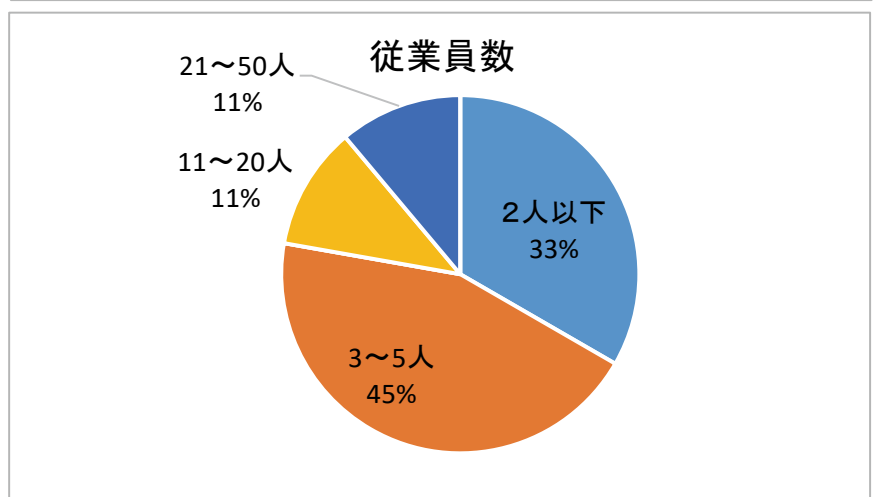
### (2) 企業形態

項目	人数
個人	7
法人	2
<b>合計</b>	<b>9</b>



### (3) 従業員数

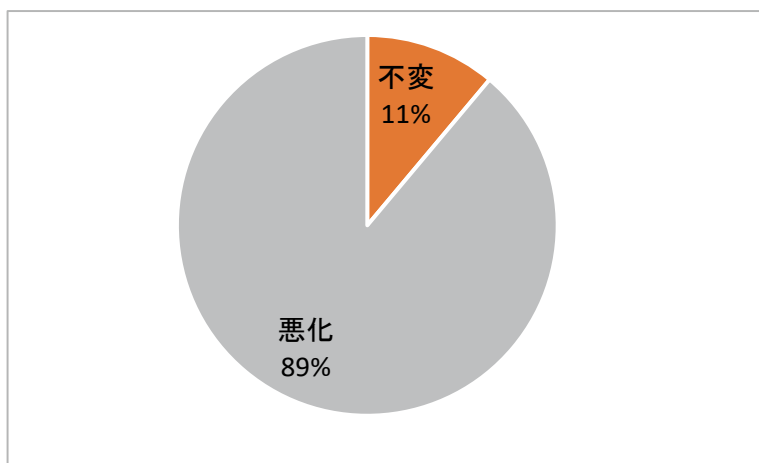
項目	人数
2人以下	3
3~5人	4
6~10人	0
11~20人	1
21~50人	1
51人以上	0
<b>合計</b>	<b>9</b>



問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

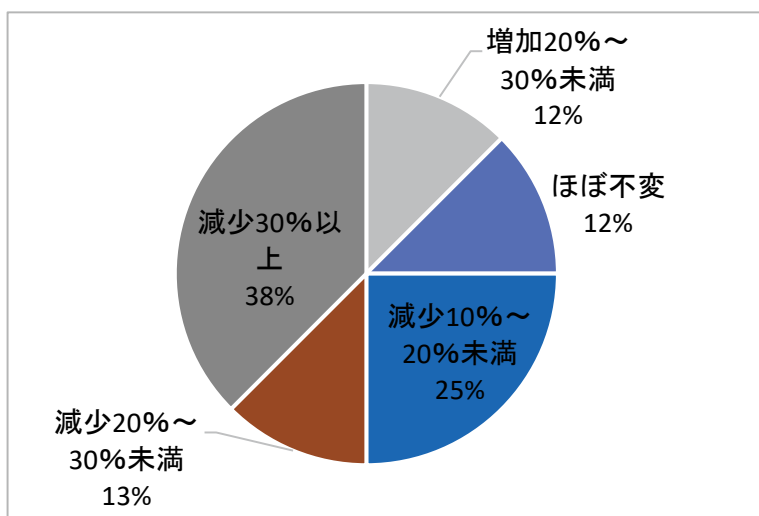
(1) 当期の業況はどうですか？

項目	人数
好転	0
不変	1
悪化	8
合計	9



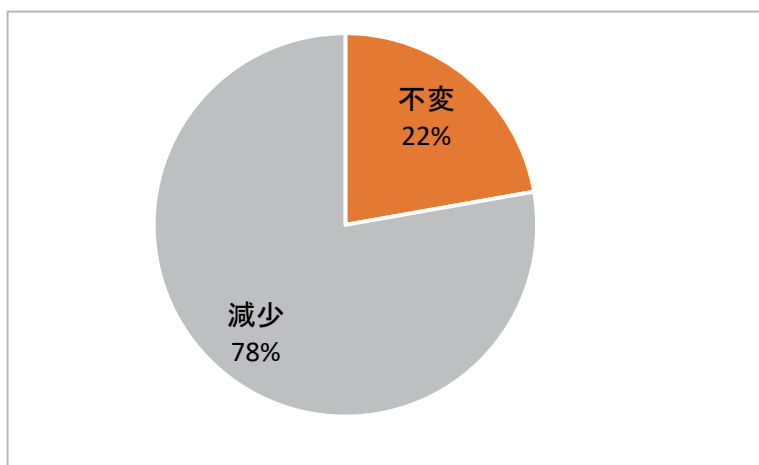
(2) 当期の売上金額の増減はどうですか？

項目	人数
増加10%未満	0
増加10%～20%未満	0
増加20%～30%未満	1
増加30%以上	0
ほぼ不変	1
減少10%未満	0
減少10%～20%未満	2
減少20%～30%未満	1
減少30%以上	3
合計	8



(3) 当期の利用客数はどうですか？

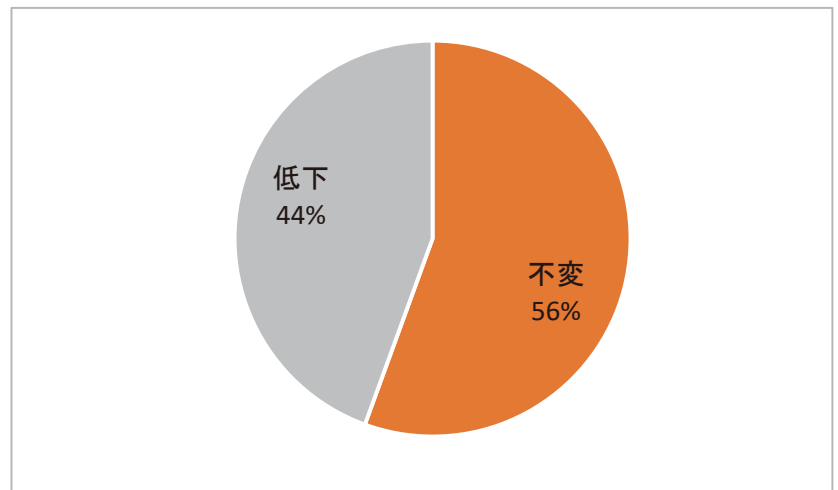
項目	人数
増加	0
不変	2
減少	7
合計	9





(4) 当期の客単価はどうか？

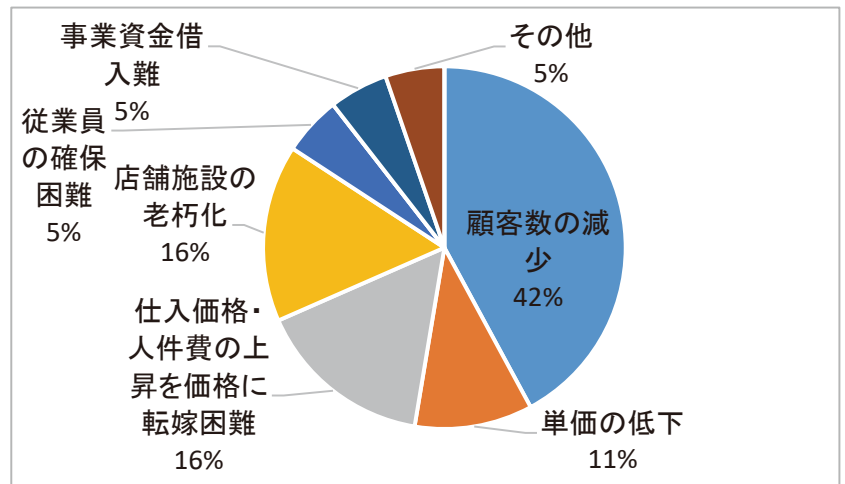
項目	人数
上昇	0
不変	5
低下	4
合計	9



問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

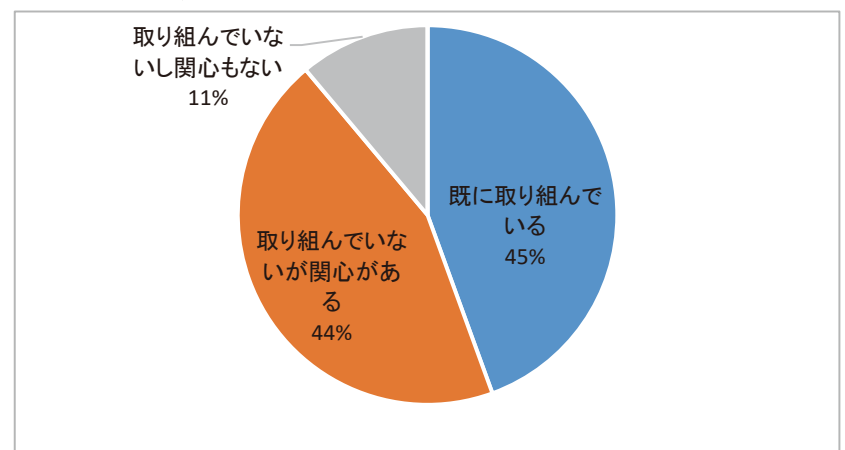
項目	人数
顧客数の減少	8
単価の低下	2
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	3
店舗施設の老朽化	3
従業員の確保困難	1
後継者難	0
事業資金借入難	1
その他	1
特に問題なし	0
合計	19



(2) 生産性向上、収益力向上に取り組んでいますか？

項目	人数
既に取り組んでいる	4
取り組んでいないが関心がある	4
取り組んでいないし関心もない	1
その他	0
合計	9

その他

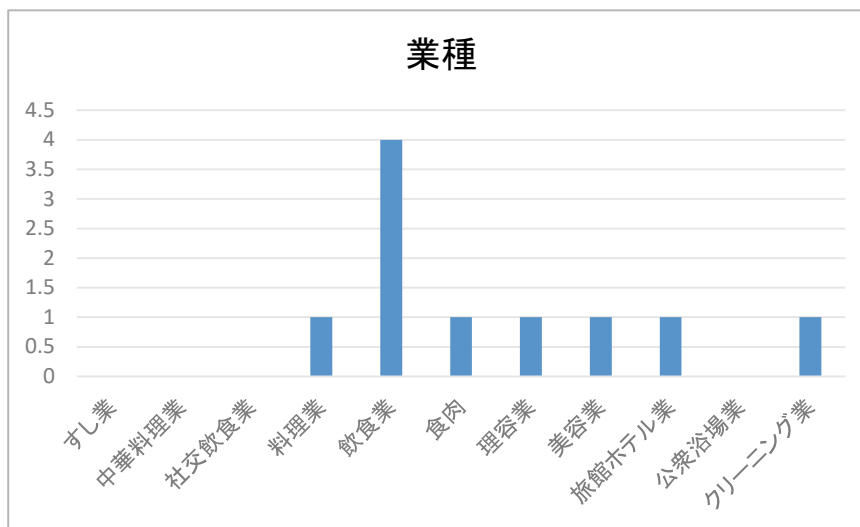


# 令和3年度 収益力向上等実態調査 アンケート結果 気仙地区

## 問1. あなたのお店の属性をお伺いします

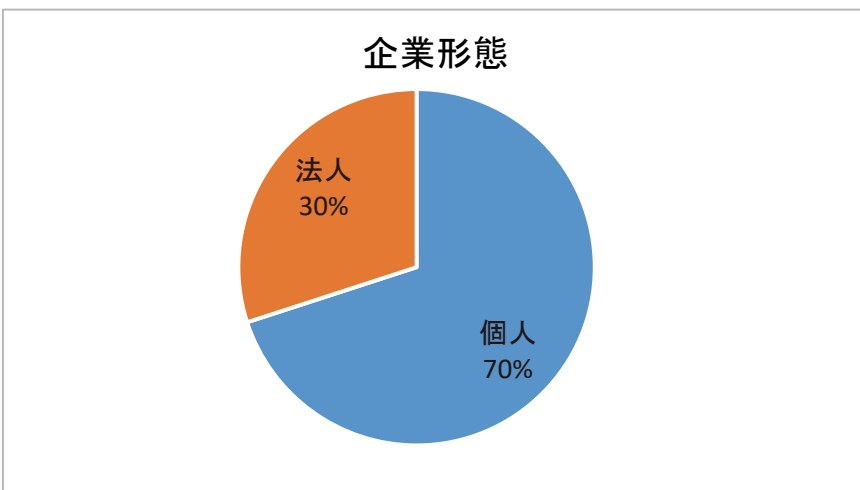
### (1) 業種

項目	人数
すし業	0
中華料理業	0
社交飲食業	0
料理業	1
飲食業	4
食肉	1
理容業	1
美容業	1
旅館ホテル業	1
公衆浴場業	0
クリーニング業	1
<b>合計</b>	<b>10</b>



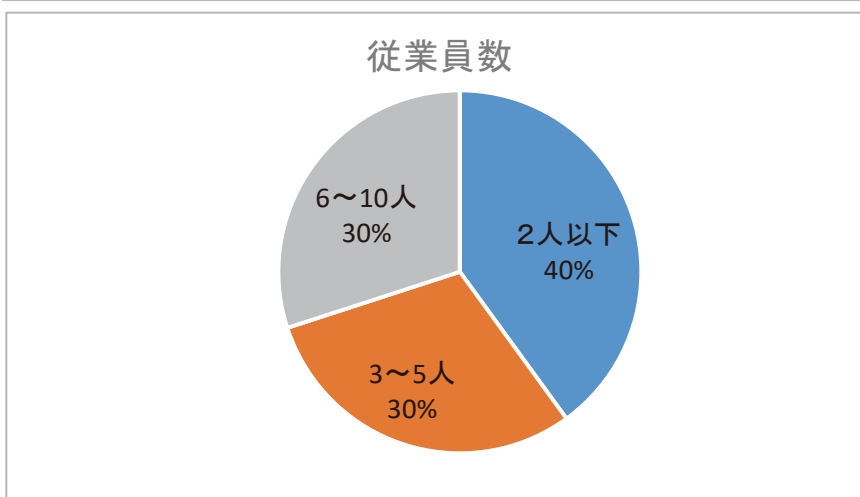
### (2) 企業形態

項目	人数
個人	7
法人	3
<b>合計</b>	<b>10</b>



### (3) 従業員数

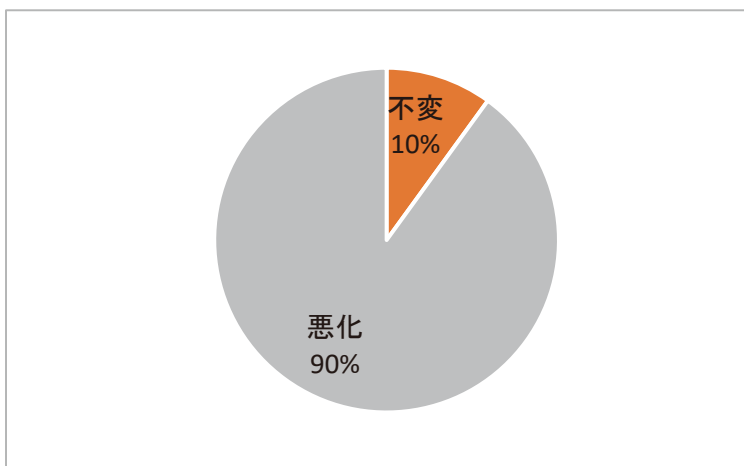
項目	人数
2人以下	4
3～5人	3
6～10人	3
11～20人	0
21～50人	0
51人以上	0
<b>合計</b>	<b>10</b>



問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

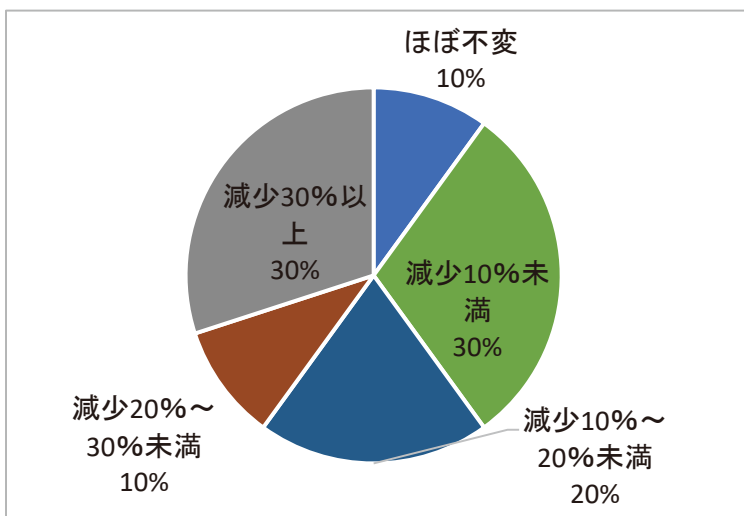
(1) 当期の業況はどうですか？

項目	人数
好転	0
不変	1
悪化	9
合計	10



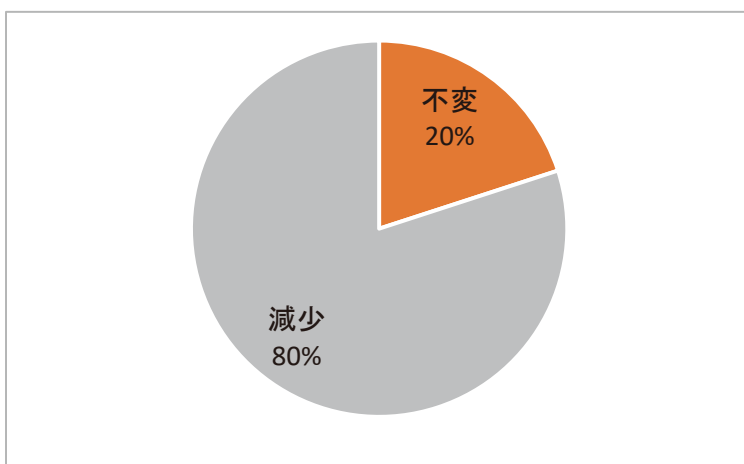
(2) 当期の売上金額の増減はどうですか？

項目	人数
増加10%未満	0
増加10%～20%未満	0
増加20%～30%未満	0
増加30%以上	0
ほぼ不変	1
減少10%未満	3
減少10%～20%未満	2
減少20%～30%未満	1
減少30%以上	3
合計	10



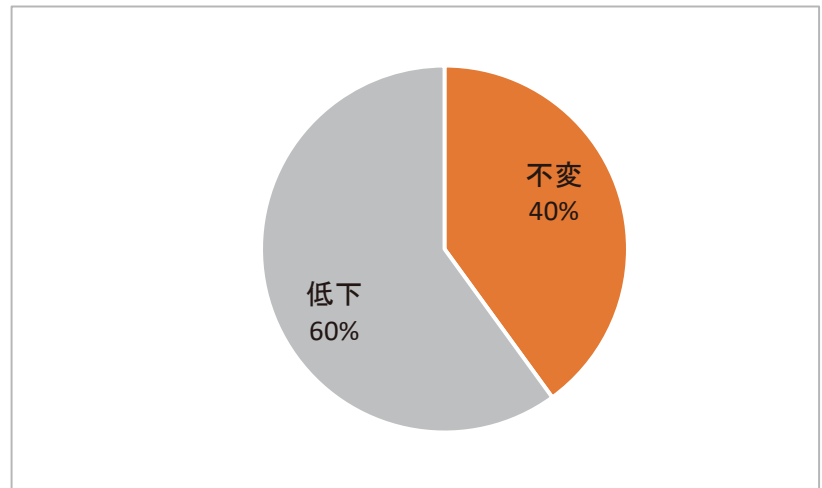
(3) 当期の利用客数はどうですか？

項目	人数
増加	0
不変	2
減少	8
合計	10



(4) 当期の客単価はどうか？

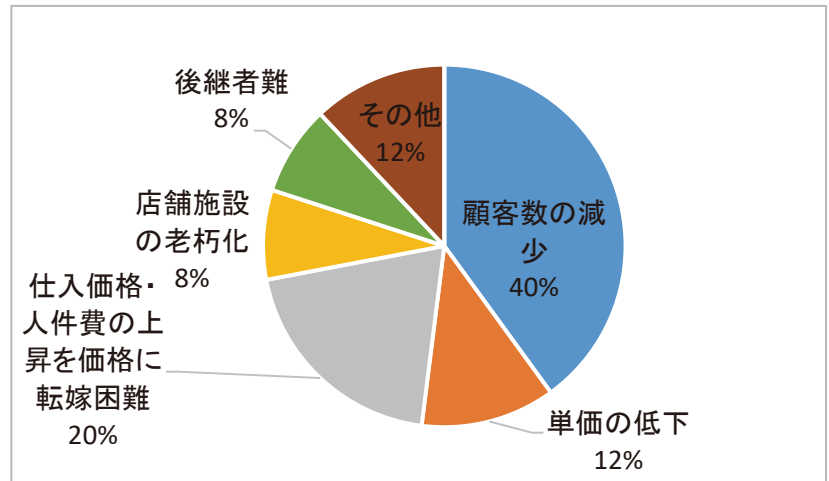
項目	人数
上昇	0
不変	4
低下	6
合計	10



問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

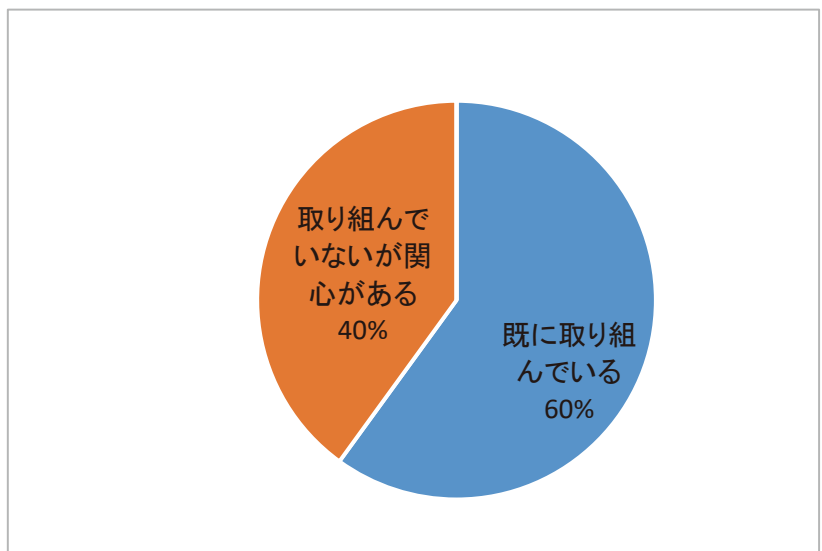
(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	10
単価の低下	3
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	5
店舗施設の老朽化	2
従業員の確保困難	0
後継者難	2
事業資金借入難	0
その他	3
特に問題なし	0
合計	25



(2) 生産性向上、収益力向上に取り組んでいますか？

項目	人数
既に取り組んでいる	6
取り組んでいないが関心がある	4
取り組んでいないし関心もない	0
その他	0
合計	10



“災害支援協定参加のお店”です！

災害支援協定  
参加のお店です！



災害情報・水・トイレ  
提供します

岩手県生活衛生営業指導センター  
岩手県生活衛生同業組合中央会  
岩手県生活衛生同業組合

岩手県生活衛生同業組合中央会及び地区生活衛生同業組合連絡協議会は、平成 24 年度に沿岸部全 12 市町村、盛岡市及び岩手県知事。また、平成 29 年 7 月には矢巾町との間で、「大規模災害発生時における支援協定」を締結しました。

岩手県内において「大規模な災害が発生」した時に、住民に最も身近な生活衛生業者が、社会貢献活動の一環と地域防災力向上のために取り組んでいるものです。

協定の内容は、宿泊施設を避難場所として提供することや、食材の提供及び炊き出し、避難所のシーツ等のクリーニング、被災者への入浴サービス、映画館等を帰宅困難者に対して休憩場所として提供、帰宅困難者に対する水、トイレ提供、災害情報の提供などです。

岩手県生活衛生営業指導センターでは、東日本大震災後に各生活衛生同業組合や行政機関と連携し、災害救助法に基づく避難所の給食支援(60万食提供)事業や、厚生労働省や全



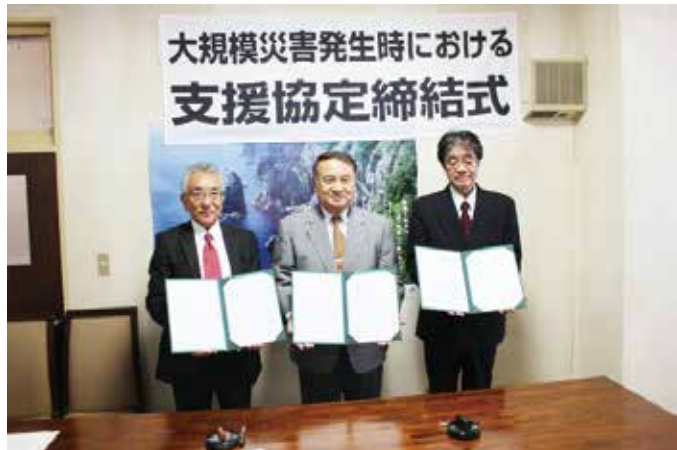
国指導センターの支援のもと、各地で福興応援団「暮らし再建・なりわい再生」事業を立ち上げて、被災地支援・被災事業者支援等を実施しました。

被災地支援活動には、生活衛生同業組合員だけではなく、全ての生活衛生関係事業者及びそれ以外の事業者の方々との連携も必要になります。

これまでに、**岩手県総合防災訓練に5回参加**しており、日常訓練の段階から行政機関、関係団体や地域住民と連携し、地域防災力向上に努めていくこととしています。



2012年9月5日（久慈市、洋野町、野田村、普代村）



2012年9月26日 田野畑村



2012年9月26日 岩泉町



2012年10月17日 宮古市



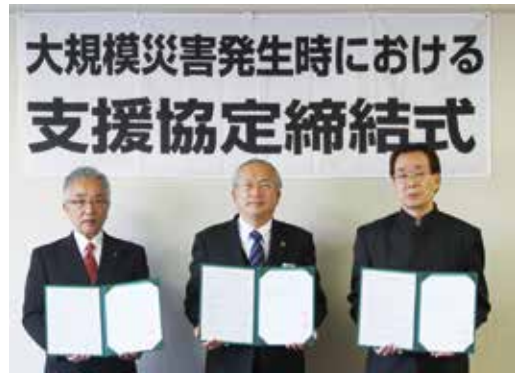
2012年10月25日 山田町



2012年12月27日 釜石市



2013年1月22日 大槌町



2013年1月11日 大船渡市



2013年1月16日 陸前高田市



2013年2月6日 盛岡市



2013年3月25日 岩手県知事



2017年7月26日 矢巾町

# 新型コロナウイルス感染症対策に係るアンケート調査（第2回）結果報告書

（環境生活部県民くらしの安全課）

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

新型コロナウイルス感染症対策として様々な取り組みを行っているが、令和3年12月末日現在における営業状況を調査し、その実態や要望・課題等を把握。今後の支援策等の参考とすることを目的とする。

### 2 調査の概要

#### (1) 調査の実施者

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター（以下「岩手県指導センター」という。）

#### (2) 調査の実施時期

この調査は、令和3年**12月31日現在**で調査を実施した。

#### (3) 調査の対象

岩手県内の生活衛生関係営業業者 3,000 店舗（930 店から回答：回答率 31%）

調査数 3,000 件 回答者数 930 件 回答率 31%

飲食業関係	社交飲食業	食肉	理容	美容	興行	旅館ホテル	クリーニング	計
259	28	18	214	294	3	96	18	930

#### (4) 調査の方法

この調査は、岩手県指導センターから各店舗に調査票を送付し、記入する方法により実施した。

#### (5) 調査の内容

- ① 売上金額について（7月～9月及び10月～12月の各3ヶ月を前々年同期と比較して）
- ② 売上見込みについて（1月～3月の3ヶ月を前々年同期と比較して）
- ③ 業種別ガイドラインへの取り組み状況について
- ④ 県の地域企業経営支援金の申請状況について
- ⑤ 国、県、市町村の給付金等制度で活用しているものについて
- ⑥ その他、県等への意見・要望等について

### <参考>令和2年度及び令和3年度の調査概要

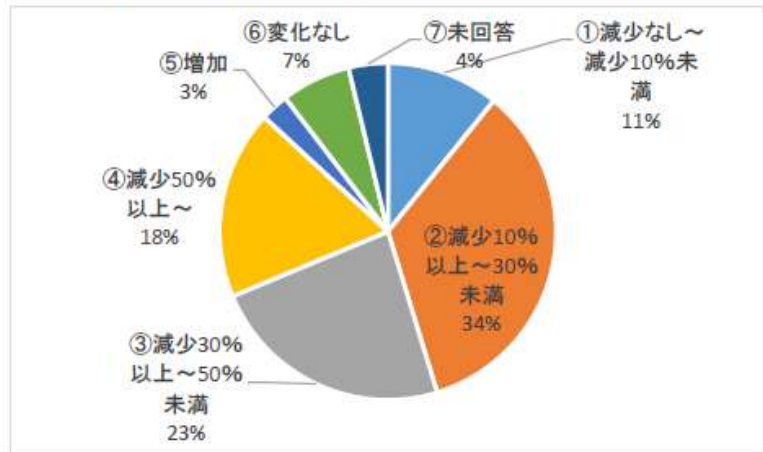
調査実施時期	令和2年度		令和3年度	
	9月30日現在	12月31日現在	6月30日	12月31日
調査対象	生活衛生関係営業業者 3,000 店舗			
回答数（回答率）	1,395 店（46%）	1,085 店（36%）	1,200 店（40%）	930（31%）



## II 調査結果

問1. 7～9月の3か月の売上げ金額について(2019年の7～9月と比較して)

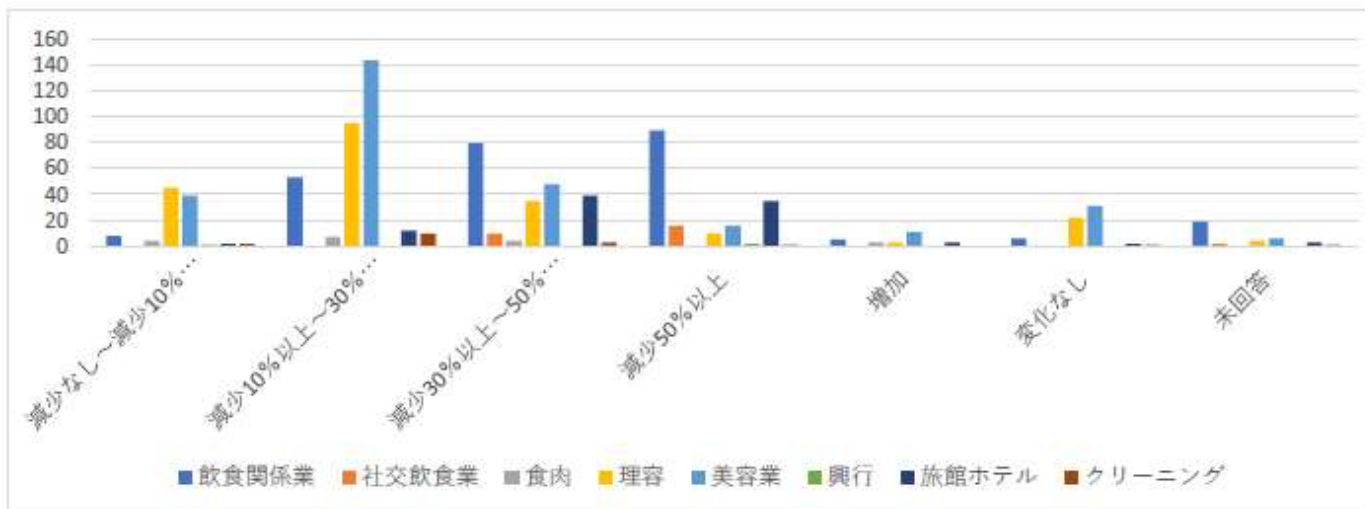
①減少なし～減少10%未満	101
②減少10%以上～30%未満	320
③減少30%以上～50%未満	218
④減少50%以上～	169
⑤増加	25
⑥変化なし	62
⑦未回答	35
計	930



問1 7～9月の3か月の売上金額 (2019年7～9月と比較して)

値：件数

	減少なし～減少10%未満	減少10%以上～30%未満	減少30%以上～50%未満	減少50%以上	増加	変化なし	未回答	計
飲食関係業	8	53	79	89	5	6	19	259
社交飲食業	0	0	10	16	0	0	2	28
食肉	4	7	4	0	3	0	0	18
理容	45	95	35	10	3	22	4	214
美容業	39	143	48	16	11	31	6	294
興行	1	0	0	2	0	0	0	3
旅館ホテル	2	12	39	35	3	2	3	96
クリーニング	2	10	3	1	0	1	1	18
計	101	320	218	169	25	62	35	930



### ・減少 50%以上

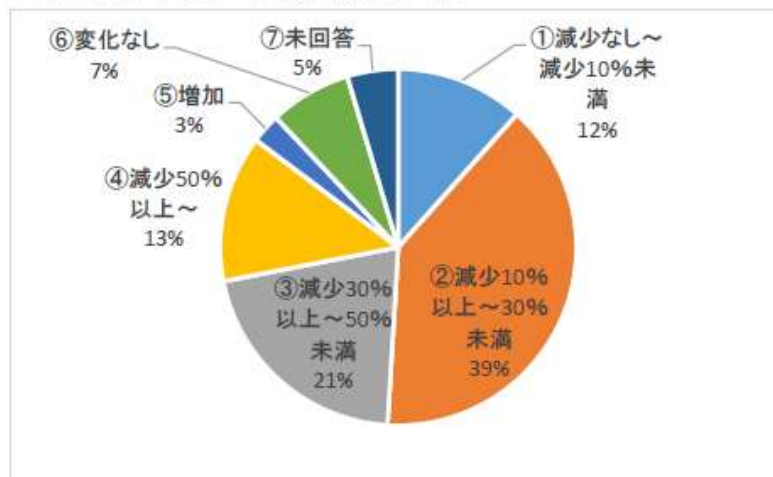
件数別では、飲食関係業 89 店、旅館ホテル 35 店、社交飲食業 16 店、美容業 16 店の順に多い。  
業種別比率では、興行が 67%、社交飲食業が 57%の順に多い。

### ・減少 30%以上～50%未満

件数別では、飲食関係業 79 店、美容業 48 店、旅館ホテル 39 店の順に多い。  
業種別比率では、旅館ホテルが 41%、社交飲食業 36%、飲食業が 31%、の順に多い。

問2. 10～12月の3か月の売上げ金額について(2019年の9～11月と比較して)

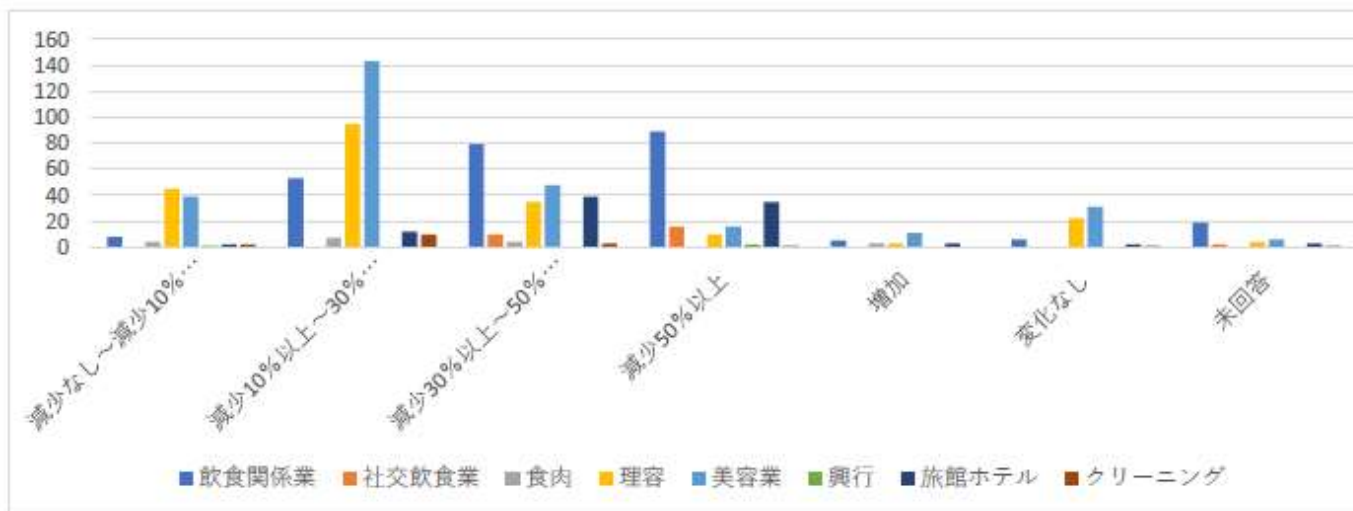
①減少なし～減少10%未満	108
②減少10%以上～30%未満	366
③減少30%以上～50%未満	195
④減少50%以上～	124
⑤増加	25
⑥変化なし	69
⑦未回答	43
計	930



問2 10～12月の3か月の売上金額 (2019年10～12月と比較して)

値：件数

	減少なし～減少10%未満	減少10%以上～30%未満	減少30%以上～50%未満	減少50%以上	増加	変化なし	未回答	計
飲食関係業	8	81	75	60	5	9	21	259
社交飲食業	1	4	8	12	1	0	2	28
食肉	4	6	2	1	4	0	1	18
理容	42	101	27	12	3	23	6	214
美容業	42	142	44	15	8	33	10	294
興行	0	0	0	3	0	0	0	3
旅館ホテル	8	22	35	21	4	3	3	96
クリーニング	3	10	4	0	0	1	0	18
計	108	366	195	124	25	69	43	930



・減少 50%以上

件数別では、飲食関係業 60 店、旅館ホテル 21 店、美容業 15 店の順に多い。

業種別比率では、興行が 100%、社交飲食業が 43%の順に多い。

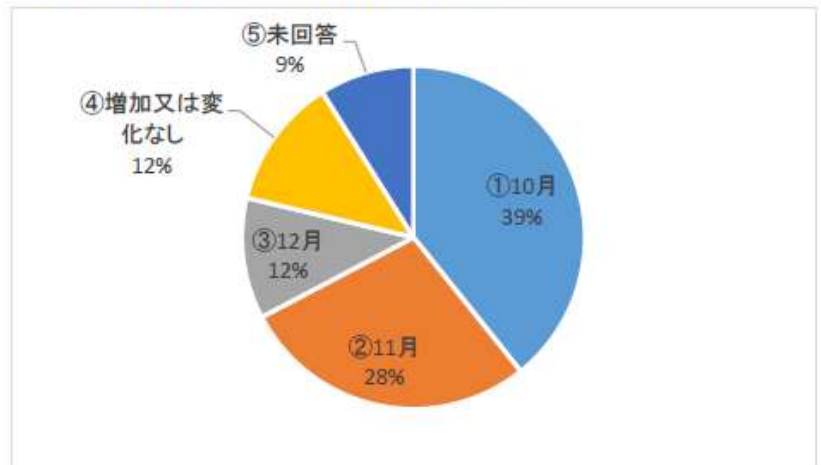
・減少 30%以上～50%未満

件数別では、飲食関係業 75 店、美容業 44 店、旅館ホテル 35 店の順に多い。

業種別比率では、旅館ホテルが 37%、飲食業が 29%、社交飲食業 28%の順に多い。

問3. 10～12月で最も売上げが減少した月について(2019年の9～11月と比較して)

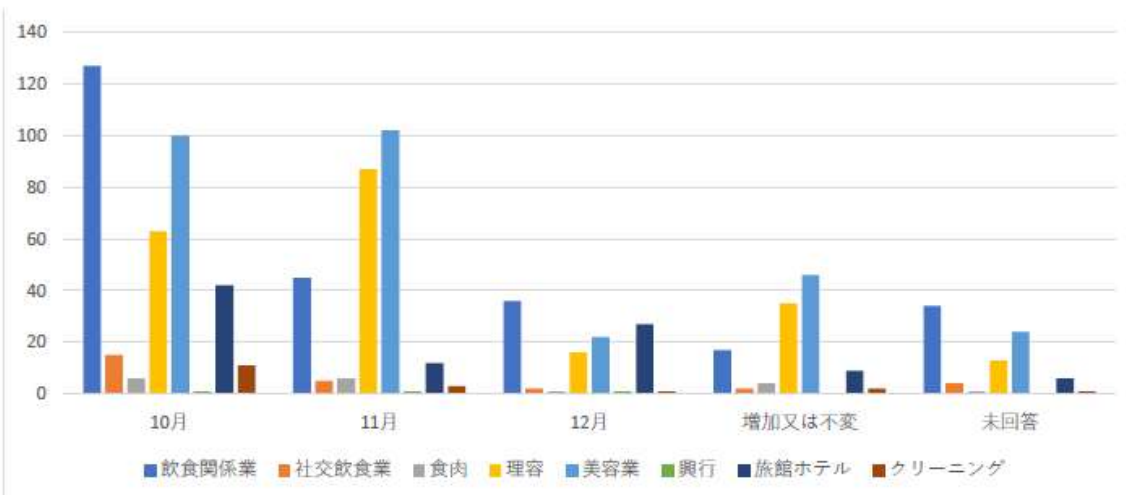
①10月	365
②11月	261
③12月	106
④増加又は変化なし	115
⑤未回答	83
計	930



問3 10～12月の中で最も売上が減少した月について (2019年10～12月と比較して)

値：件数

	10月	11月	12月	増加又は 不変	未回答	計
飲食関係業	127	45	36	17	34	259
社交飲食業	15	5	2	2	4	28
食肉	6	6	1	4	1	18
理容	63	87	16	35	13	214
美容業	100	102	22	46	24	294
興行	1	1	1	0	0	3
旅館ホテル	42	12	27	9	6	96
クリーニング	11	3	1	2	1	18
計	365	261	106	115	83	930



・売上が最も減少した月

全体件数別では、10月 365 店、11月 261 店、12月 106 店の順に多い。

その内訳は、

10月 飲食 127 店、美容 100 店、理容 63 店の順に多い。

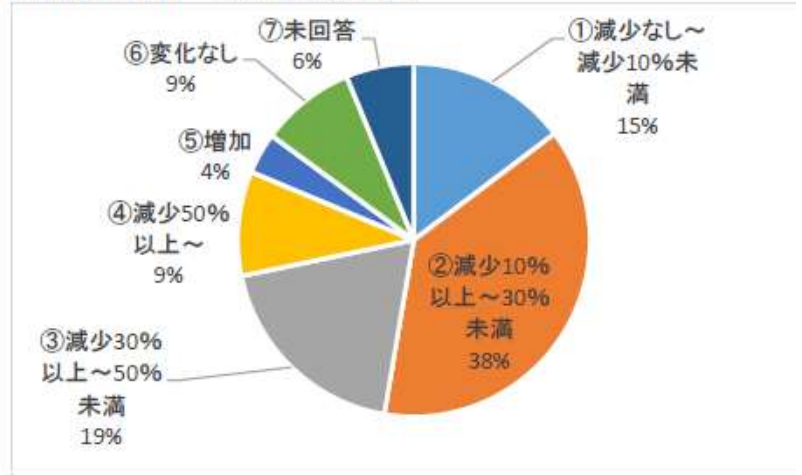
11月 美容 102 店、理容 87 店、飲食 45 店の順に多い。

12月 飲食 36 店、旅館ホテル 27 店、美容 22 店の順に多い。



問4. 1～3月の3か月の売上げ見込みについて(2020年の1～3月と比較して)

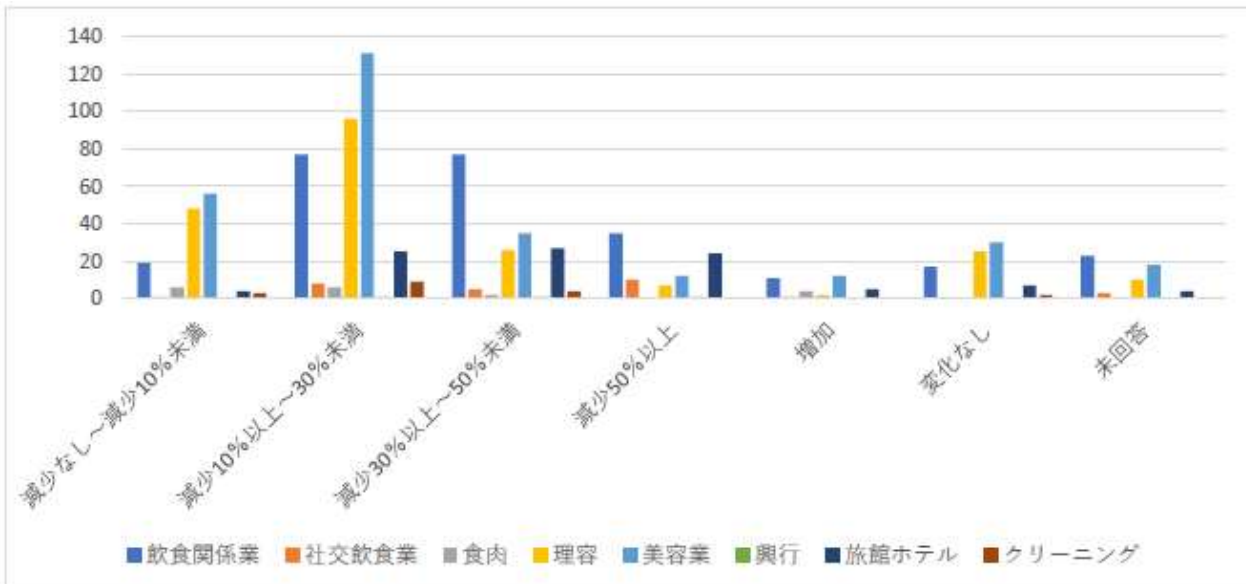
①減少なし～減少10%未満	137
②減少10%以上～30%未満	353
③減少30%以上～50%未満	177
④減少50%以上～	89
⑤増加	35
⑥変化なし	81
⑦未回答	58
計	930



問4 1～3月の3か月の売上見込み (2020年1～3月と比較して)

値：件数

	減少なし～減少10%未満	減少10%以上～30%未満	減少30%以上～50%未満	減少50%以上	増加	変化なし	未回答	計
飲食関係業	19	77	77	35	11	17	23	259
社交飲食業	1	8	5	10	1	0	3	28
食肉	6	6	2	0	4	0	0	18
理容	48	96	26	7	2	25	10	214
美容業	56	131	35	12	12	30	18	294
興行	0	1	1	1	0	0	0	3
旅館ホテル	4	25	27	24	5	7	4	96
クリーニング	3	9	4	0	0	2	0	18
計	137	353	177	89	35	81	58	930

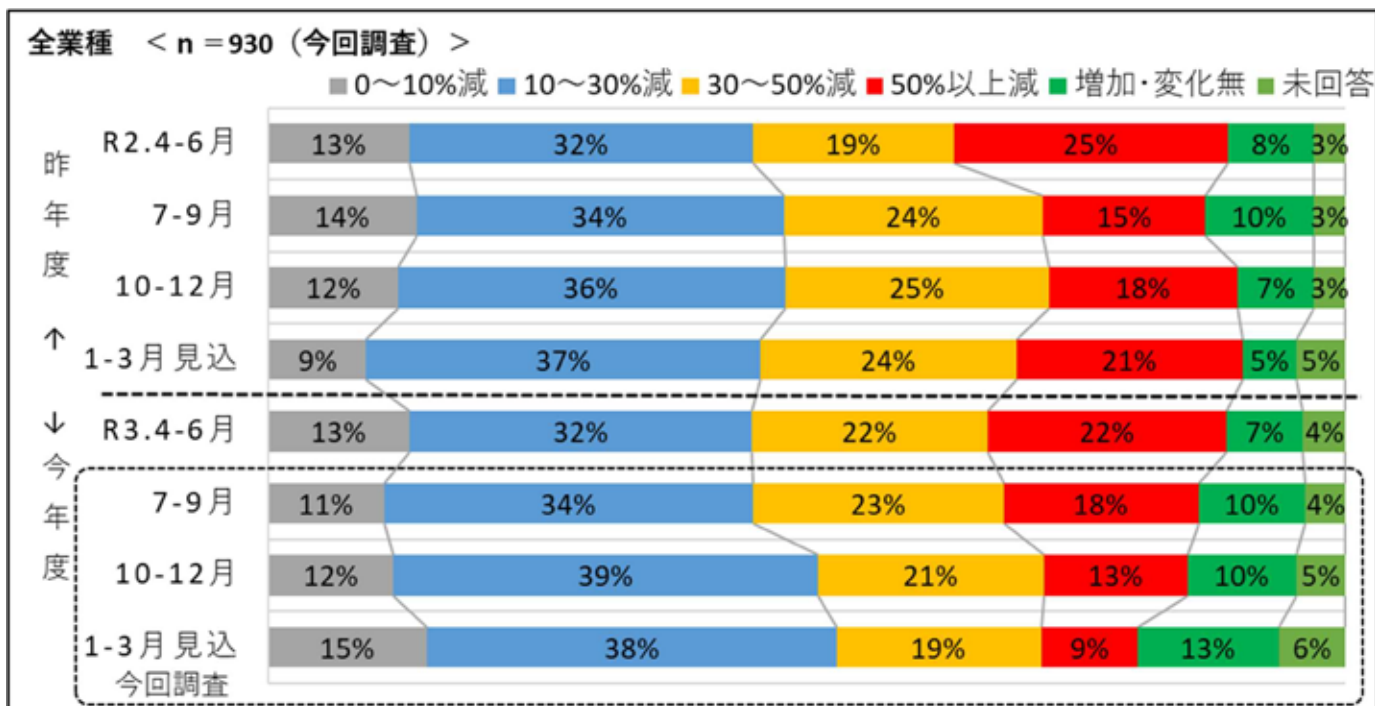


・減少 50%以上

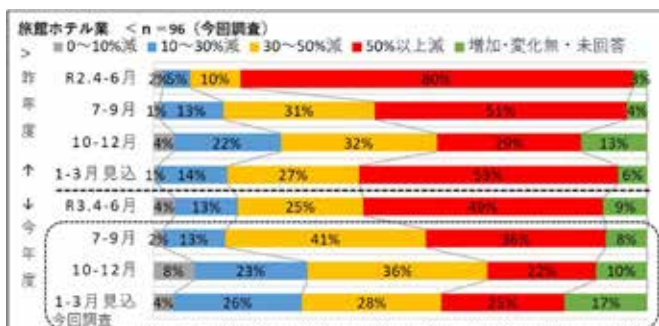
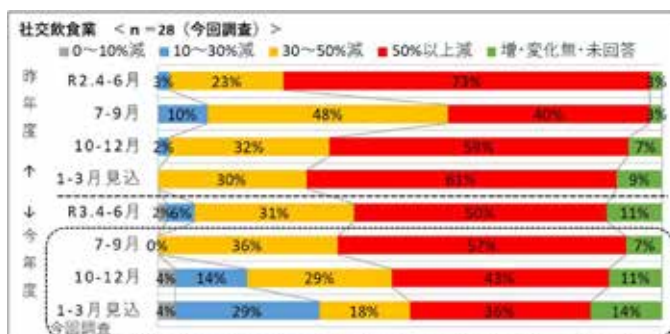
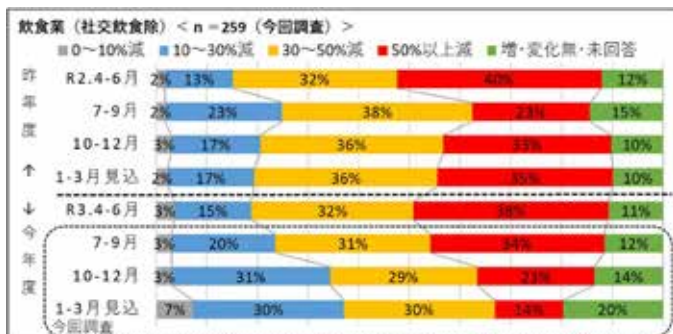
件数別では、飲食関係業 35 店、旅館ホテル 24 店、美容業 12 店の順に多い。

業種別比率では、社交飲食業 36%、興行（映画館）34%、旅館ホテルが 25%の順に多い。

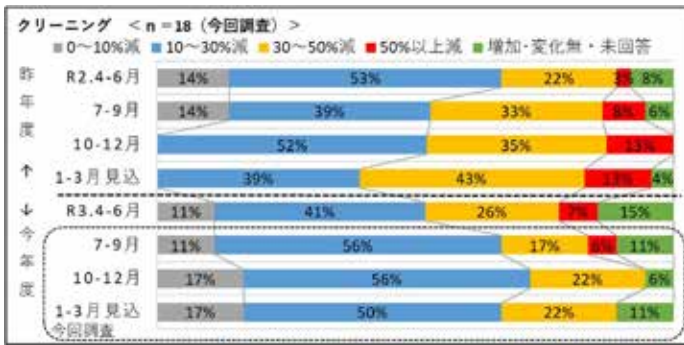
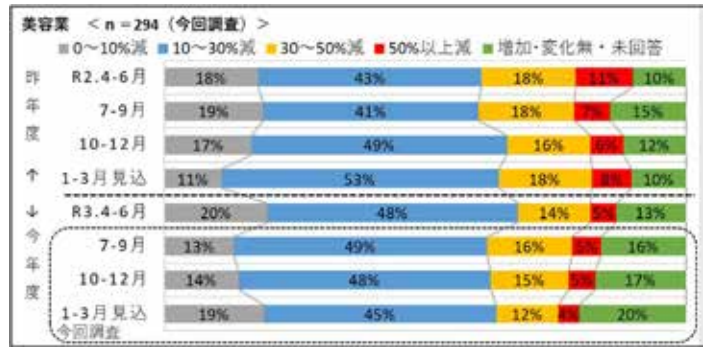
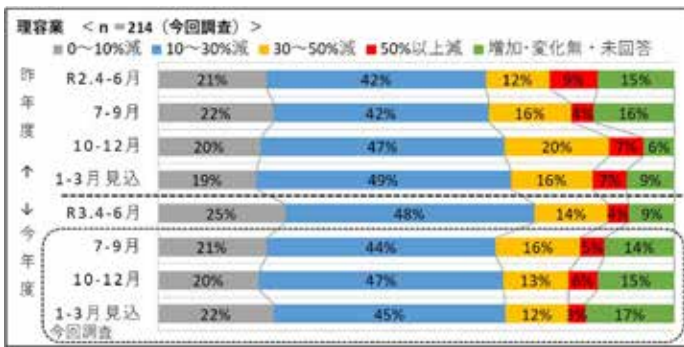
<参考>令和2年度及び令和3年度の売上の変化



- ・ 10~30%減及び30~50%減の事業者の割合の合計は、7-9月実績で57%、10-12月実績で60%、1-3月見込で57%であり、大きな変化は見られない。
- ・ 50%以上減の事業者の割合は、7-9月実績で18%、10-12月実績で13%、1-3月見込で9%であり、前回調査（R3.4-6月）の22%に比べて4~13ポイント低下した。



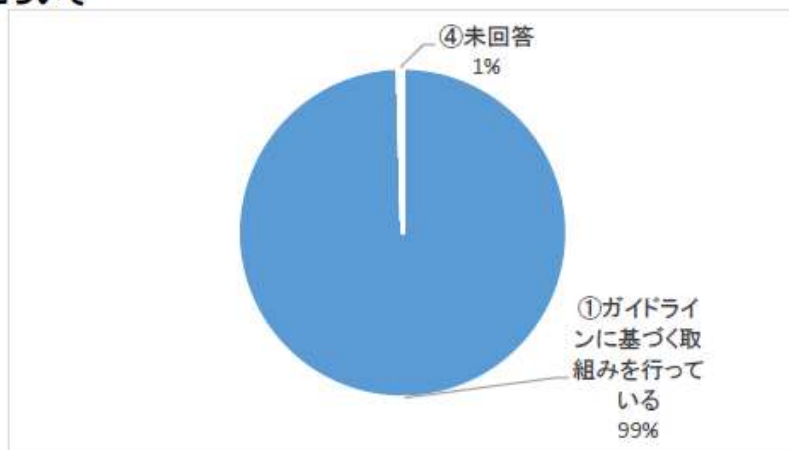
- ・ 50%以上減の事業者の割合は、飲食業（社交飲食除）が7-9月実績で34%、10-12月実績で23%、1-3月見込で14%であり、前回調査（R3.4-6月）の38%に比べて4~24ポイント低下した。
- ・ 同じく、社交飲食業が10-12月実績で43%、1-3月見込で36%であり、前回調査の50%に比べて7~14ポイント低下し、旅館ホテル業が
- ・ 7-9月実績で36%、10-12月実績で22%、1-3月見込で25%であり、前回調査の49%に比べて13~27ポイント低下した。



- ・ 理容業及び美容業は、前回調査（R3.4-6月）から大きな変化は見られない。
- ・ クリーニング業は、50%以上減が7-9月までは見られたが、10-12月以降は見られなくなった。

問5. 業種別ガイドラインへの取り組み状況について

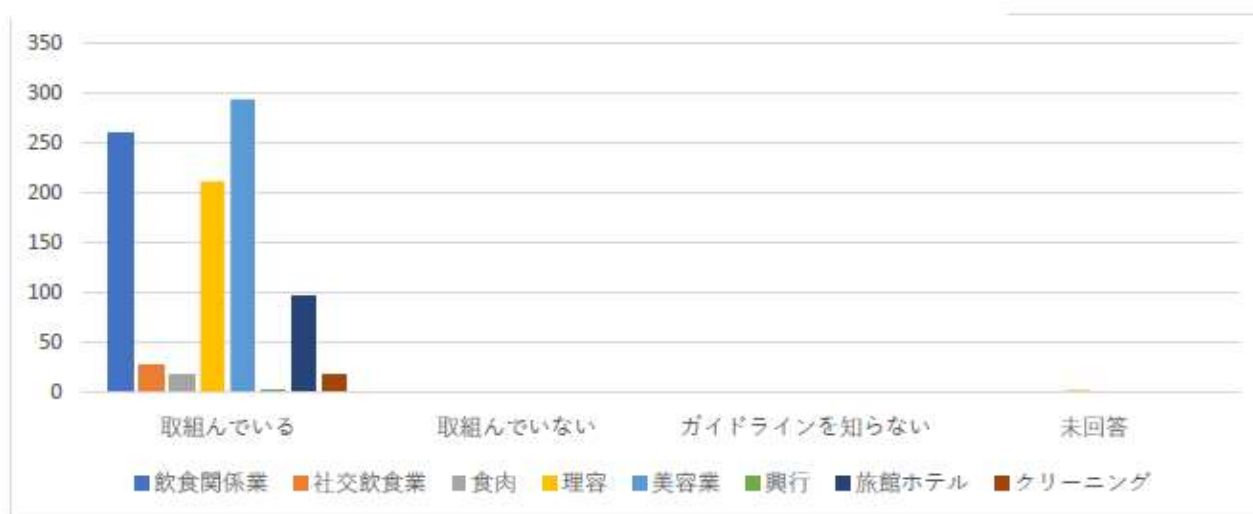
①ガイドラインに基づく 取り組みを行っている	926
②ガイドラインは知って いるが、ガイドラインに 基づく取り組みをしていな い	0
③ガイドラインを知らな い	0
④未回答	4
計	930



問5 業種別ガイドラインへの取り組み状況について

値：件数

	取組んでいる	取組んでいな い	ガイドライン を知らない	未回答	計
飲食関係業	259	0	0	0	259
社交飲食業	28	0	0	0	28
食肉	18	0	0	0	18
理容	211	0	0	3	214
美容業	293	0	0	1	294
興行	3	0	0	0	3
旅館ホテル	96	0	0	0	96
クリーニング	18	0	0	0	18
計	926	0	0	4	930





・業種別ガイドラインへの取り組み状況について

取り組みを行っている 926 店（99.5%）、未回答 4 店

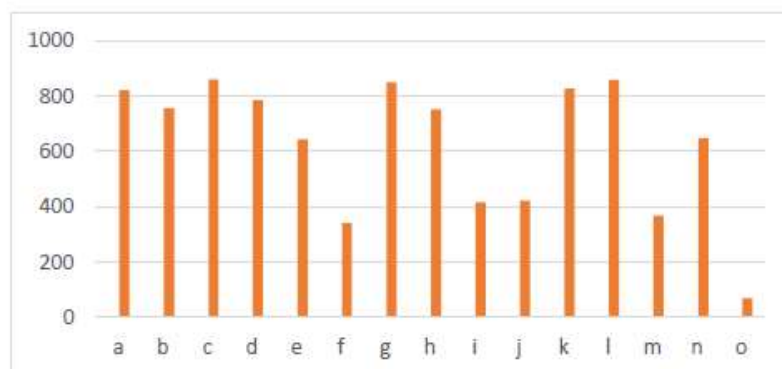
・業種別ガイドラインへの具体的な取り組み

客席、トイレ席への消毒設備の設置 860 店、換気設備の導入又は換気の定期的な実施（定時での窓開け等）858 店、従業員はマスクやフェイスガードを着用 850 店の順に多い。

一方、取り組みが少ない事項として、来店者が順番待ちをする場合、1～2mの間隔を空けるよう誘導（床にテープを貼る等）341 店、会計への電子マネー等の非接触型決済の導入 368 店となっている、カウンターが設置されている場合アクリル板やビニールカーテン等の設置 416 店。

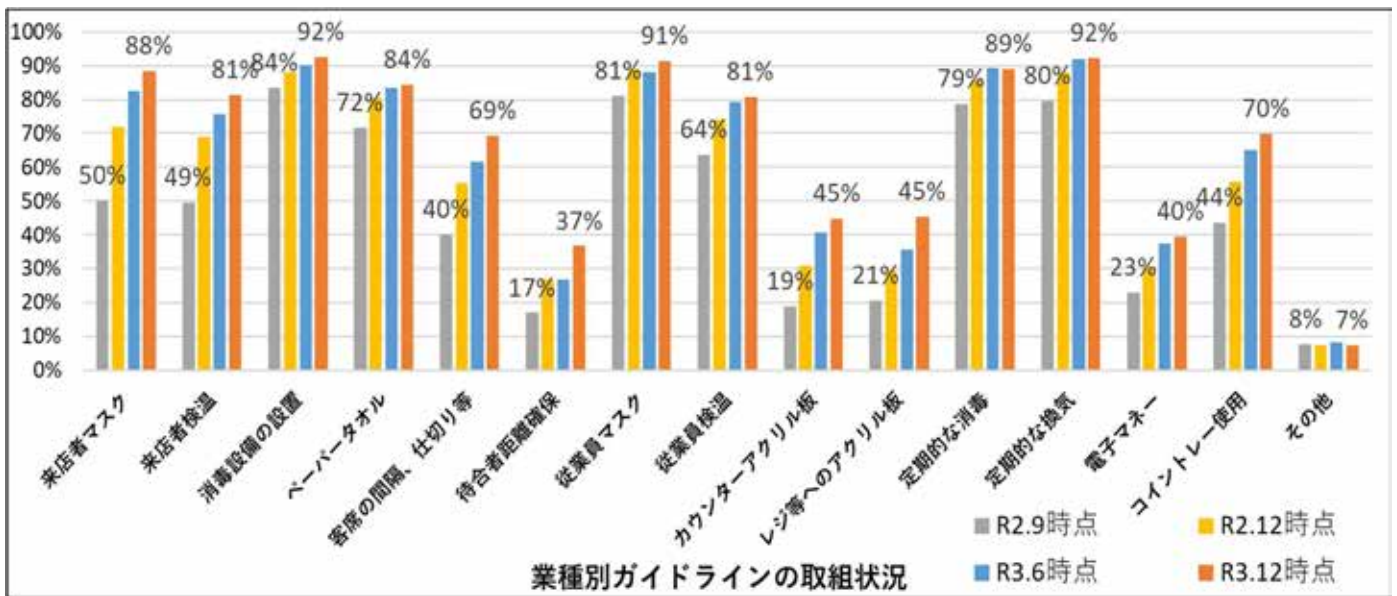
【具体的な取り組み】

a	来店者へのマスクの着用のお願ひ等の掲示	822
b	来店者への検温の実施又は発熱の有無の確認	756
c	客席、トイレ席への消毒設備の設備	<b>860</b>
d	手洗い場所へのペーパータオルの設備	785
e	客席の間隔を空ける、客席間にパーテーションやビニールカーテン等を設置する等の対策	643
f	来店者が順番待ちをする場合、1～2mの間隔を空けるよう誘導（床にテープを貼る等）	341
g	従業員はマスクやフェイスガードを着用	<b>850</b>
h	従業員は毎朝検温を実施（自宅又は店舗にて）	752
i	カウンターが設置されている場合、アクリル板やビニールカーテン等を設置	416
j	レジ等へのアクリル板やビニールカーテン等の設置	421
k	テーブル、器具等の定期的な消毒（客が入れ替わる都度等）	827
l	換気設備の導入又は換気の定期的な実施（定時での窓開け等）	<b>858</b>
m	会計への電子マネー等の非接触型決済の導入	368
n	現金、クレジットカード等の受け渡しはコイントレーを使用	649
o	その他	68





＜参考＞令和2年度及び令和3年度のガイドラインへの取組の変化



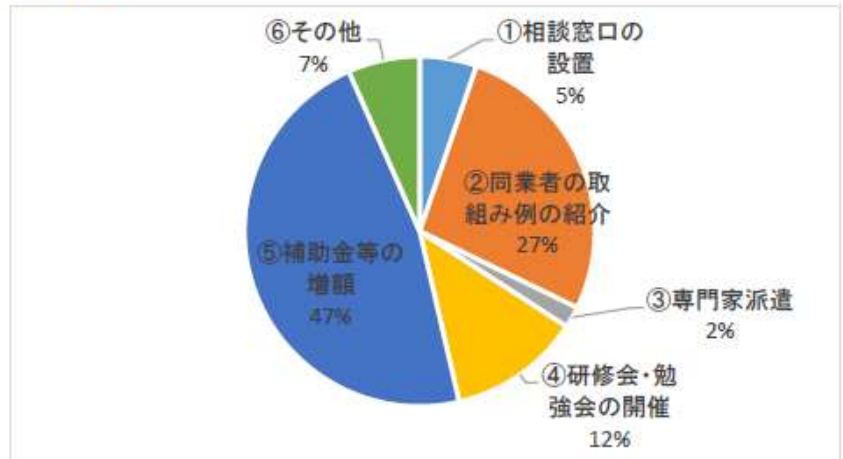
- ・ 回答のあったすべての事業者がガイドラインに基づき何らかの対応を行っている。全項目で R2.9 時点の調査結果に比べて 8 ポイント～38 ポイント上昇している。
- ・ 特に取組が進んだ項目は、「来店者へのマスク着用依頼」、「来店者への検温実施」、「客席の間隔確保・仕切り等設置」であった。
- ・ 取組割合が 8 割に達したのは、14 項目のうち 8 項目となり、各業種の店舗や営業の形態に応じ、ガイドラインに取り組める項目に差があることを考慮すると、ガイドラインへの取組が進んだと言える。

(R3.12 時点)

【具体的な取組み】	飲食	うち社交飲食	食肉	理容	美容	興行	旅館ホテル	クリーニング	総計
	来店者へのマスクの着用のお願等		95%	100%	94%	71%	90%	100%	
来店者への検温の実施又は発熱の有無の確認	76%	93%	33%	82%	85%	100%	97%	33%	81%
客席、トイレ席への消毒設備の設置	98%	100%	72%	84%	97%	100%	93%	44%	92%
手洗い場所へのペーパータオルの設置	93%	100%	50%	67%	91%	33%	91%	33%	84%
客席の間隔を空け、パーティション等を設置	91%	100%	50%	38%	65%	67%	90%	44%	69%
来店者が順番待ち時、1～2mの間隔を空ける	36%	25%	28%	29%	40%	67%	55%	11%	37%
従業員はマスクやフェイスガードを着用	95%	96%	83%	93%	85%	100%	100%	83%	91%
従業員は毎朝検温を実施（自宅又は店舗に）	85%	96%	67%	77%	78%	100%	89%	67%	81%
カウンターに、アクリル板等を設置	69%	93%	39%	10%	31%	100%	82%	67%	45%
レジ等へのアクリル板等の設置	70%	57%	72%	12%	34%	100%	76%	44%	45%
テーブル等の定期的な消毒（客が替わる都度）	95%	100%	67%	85%	87%	100%	97%	50%	89%
換気設備の導入又は換気の定期的な実施	93%	100%	72%	87%	96%	100%	94%	72%	92%
会計への電子マネー等の非接触型決済の導入	59%	71%	39%	23%	29%	33%	49%	28%	40%
コイントレーを使用	81%	96%	67%	45%	71%	100%	86%	39%	70%
その他	9%	29%	0%	5%	4%	0%	10%	17%	7%

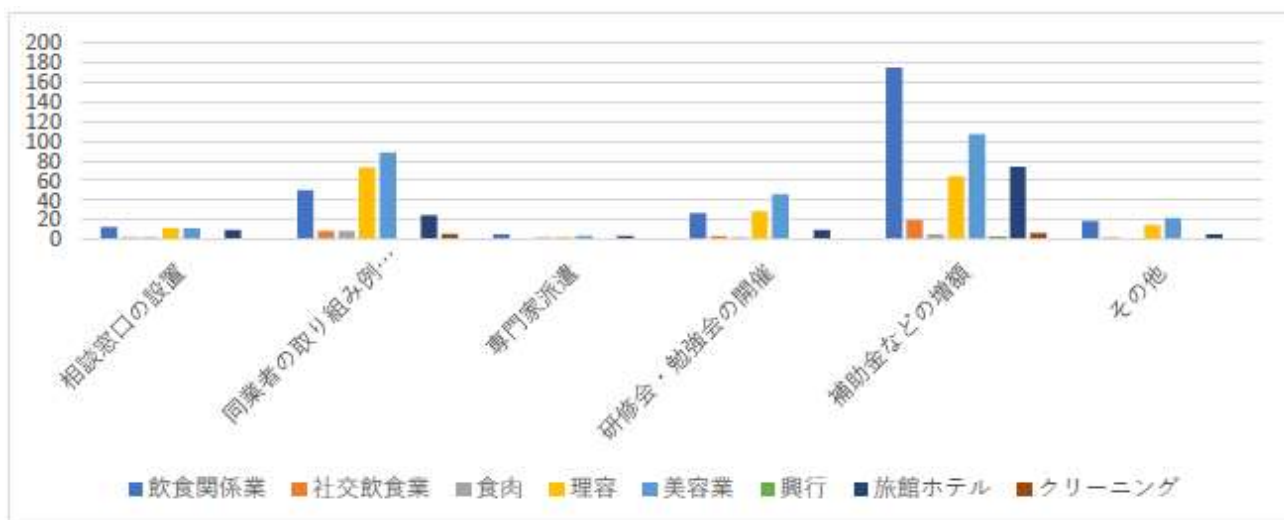
問6. 問5において①又は②と回答いただいた方にお尋ねします。取組みを更に進める又はこれから取組むためには、どのような支援が必要ですか。(複数回答可)

①相談窓口の設置	51
②同業者の取組み例の紹介	260
③専門家派遣	19
④研修会・勉強会の開催	118
⑤補助金等の増額	454
⑥その他	64



問6 取組み（ガイドライン）を更に進める又はこれから取組むためには、どのような支援が必要か。値：件数

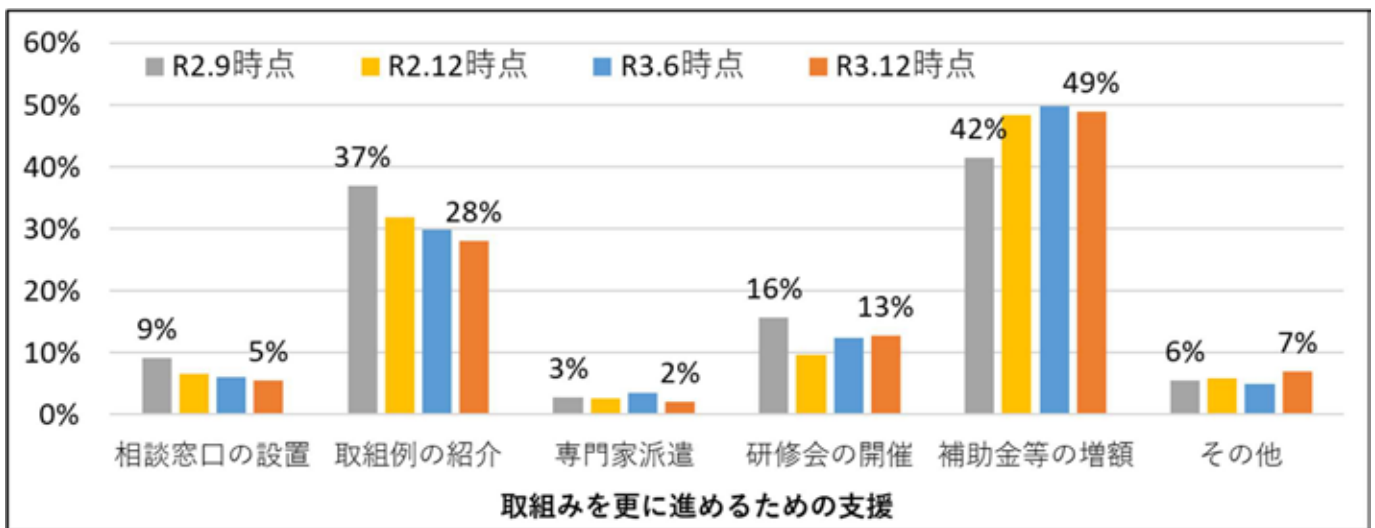
	相談窓口の設置	同業者の取組み例の紹介	専門家派遣	研修会・勉強会の開催	補助金などの増額	その他	計
飲食関係業	13	50	5	27	174	19	288
社交飲食業	2	9	1	4	20	2	38
食肉	2	9	2	2	5	0	20
理容	12	73	3	29	64	15	196
美容業	11	88	4	46	107	22	278
興行	0	0	0	0	3	0	3
旅館ホテル	10	25	4	10	74	5	128
クリーニング	1	6	0	0	7	1	15
計	51	260	19	118	454	64	966



・業種別ガイドラインへの取組みを進めるために必要な支援について

補助金などの増額 454 店（47%）、同業者の取組み例の紹介 260 店（27%）、研修会・勉強会の開催 118 店（12%）となっている。

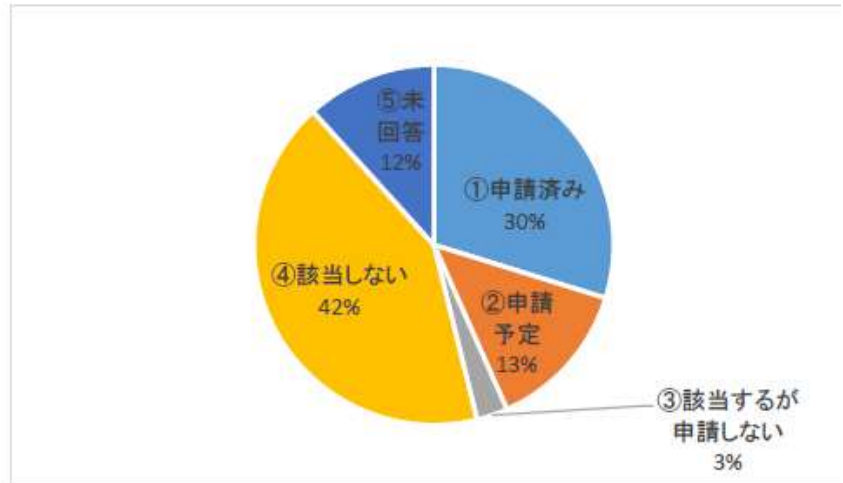
<参考> 令和2年度及び令和3年度のガイドラインの取組を更に進めるために必要な支援の変化



- ・ 必要な支援として、補助金等の増額の49%が最も多く、次いで同業者の取組例の紹介が28%であった。
- ・ R2.9時点の調査に比べ、補助金等の増額は7ポイント上昇し、取組例の紹介は9ポイント低下した。

### 問7. 県の地域企業経営支援金の申請状況について

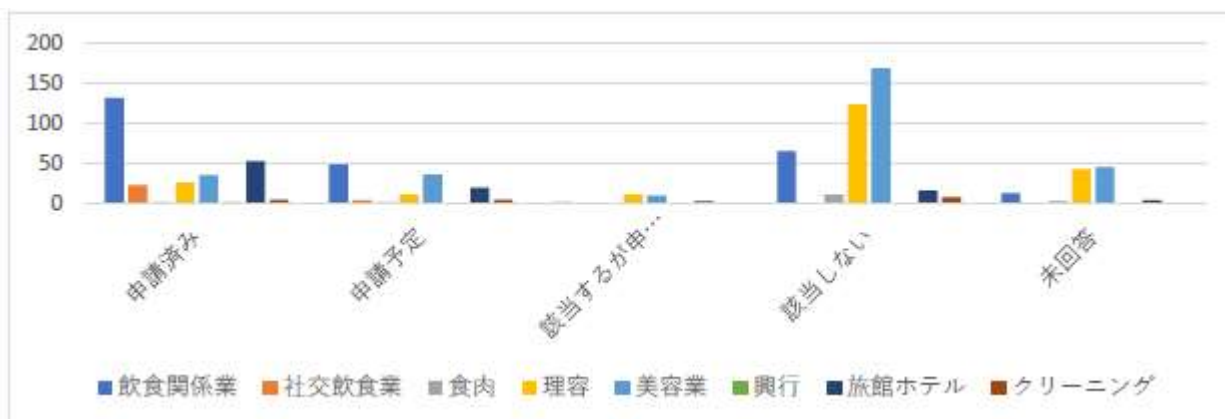
①申請済み	277
②申請予定	126
③該当するが申請しない	26
④該当しない	392
⑤未回答	109
計	930



問7 県の地域企業経営支援金の申請状況について

値：件数

	申請済み	申請予定	該当するが申請しない	該当しない	未回答	計
飲食関係業	131	48	2	65	13	259
社交飲食業	23	4	0	0	1	28
食肉	2	2	0	11	3	18
理容	26	11	11	123	43	214
美容業	35	36	10	168	45	294
興行	2	0	0	1	0	3
旅館ホテル	53	20	3	16	4	96
クリーニング	5	5	0	8	0	18
計	277	126	26	392	109	930



### ・県の地域企業経営支援金の申請状況について

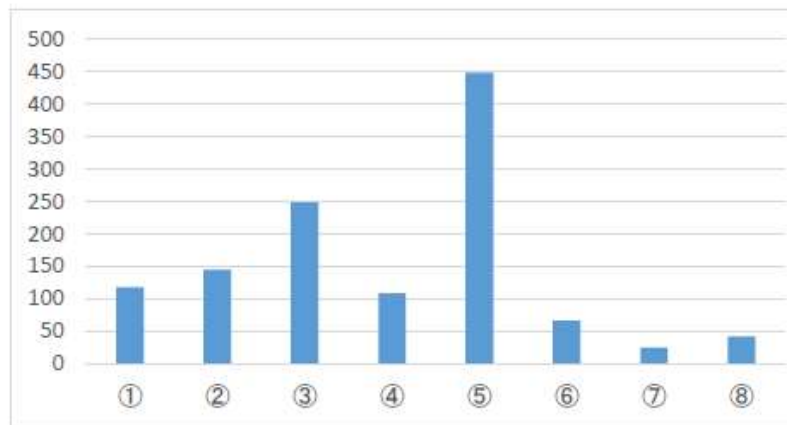
該当しない392店(42%)、申請済277店(30%)、申請予定126店(13%)、該当するが申請しない26店(3%)、未回答109店(12%)となっている。

※生衛事業者の約4割は該当しないと回答



問8. 国、県、市町村の給付金等制度で活用した、又はしているものについて(複数回答可)

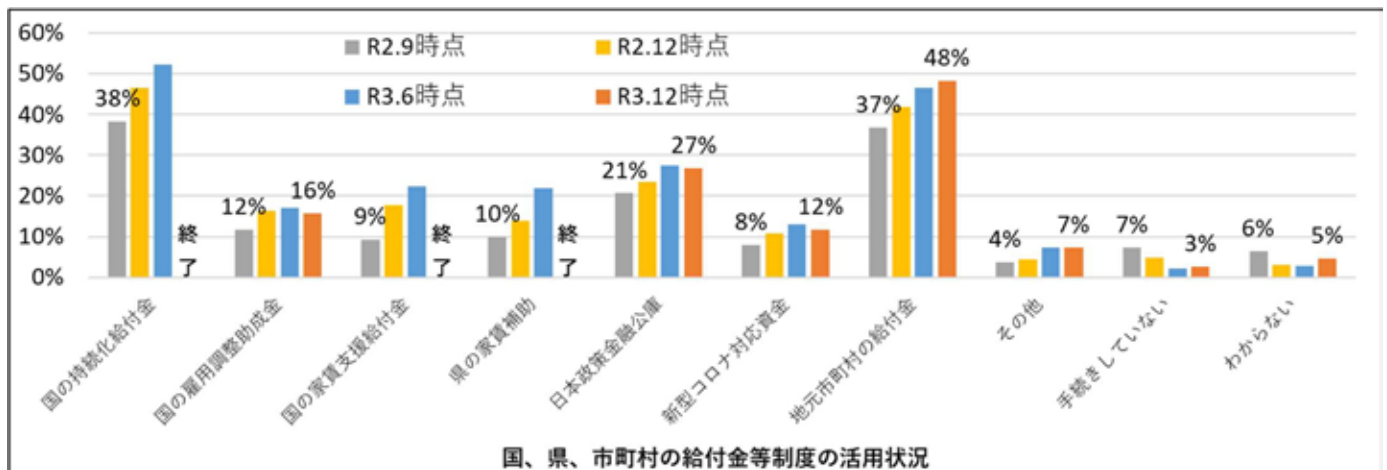
①	国の月次支援金	118
②	国の雇用調整助成金(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例:申請先は岩手労働局)	145
③	融資(日本政策金融公庫・公庫以外の民間金融機関・市町村・その他)	248
④	融資(新型コロナウイルス感染症対応資金・対策資金)	109
⑤	地元市町村の給付金	448
⑥	その他活用したもの※1	67
⑦	申請対象になっているが手続きしていない	25
⑧	申請対象かわからない※2	42



・国、県、市町村の給付金等制度で活用しているものについて(複数回答可)

地元市町村の給付金請予定 448 店(48%)、融資 248 店(26%)、国の雇用調整助成金 145 店(16%)、となっている。

<参考>令和2年度及び令和3年度の国等の給付金等で活用しているものの変化



- ・ 地元市町村の給付金が 48%と最も多く、次いで日本政策金融公庫等の融資が 27%であった。
- ・ 手続きしていないという事業者が 3%と、R2.9 時点の 7%から 4ポイント低下した。